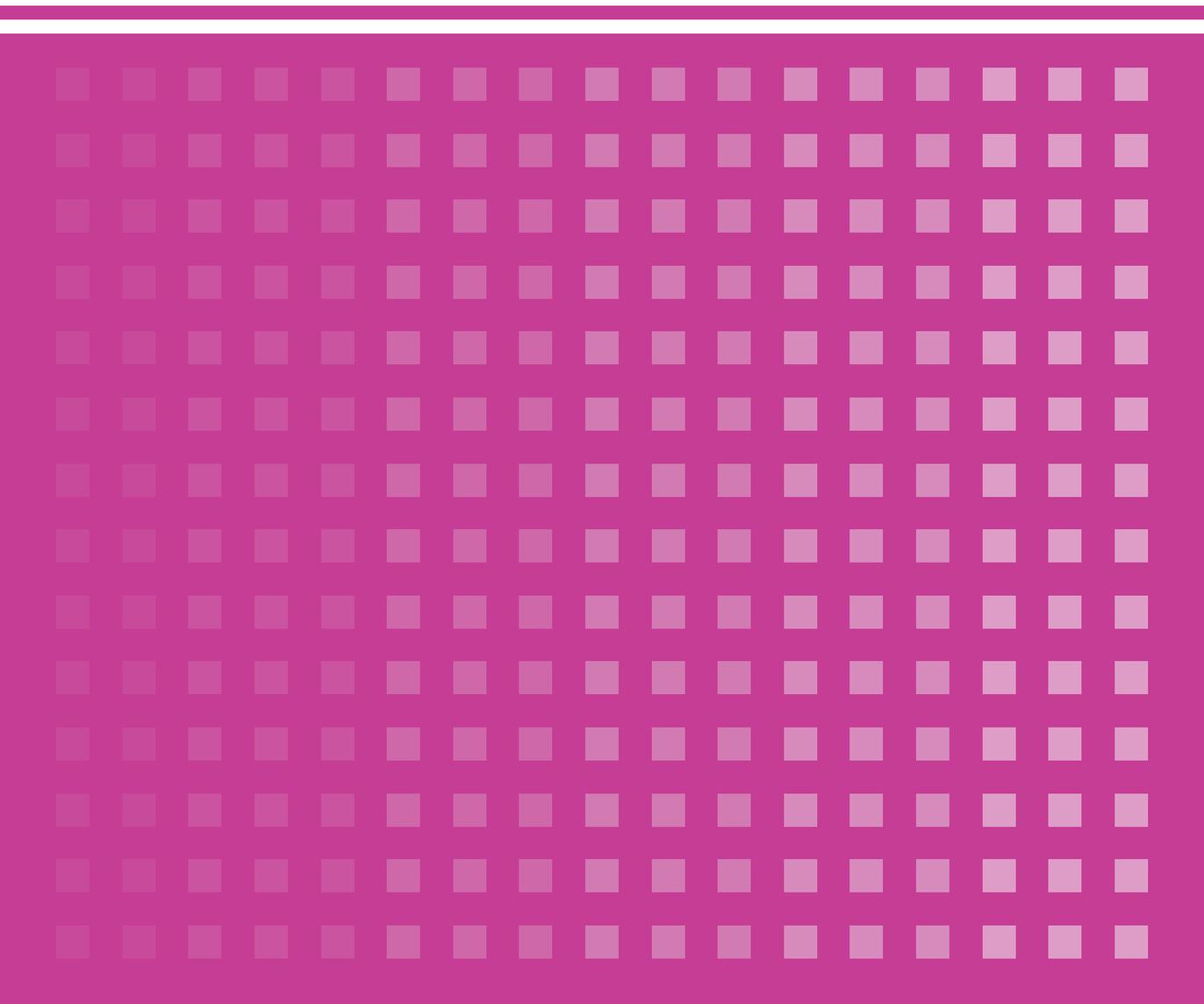


2015年度 国立大学法人
長崎大学概要

NAGASAKI UNIVERSITY



目 次

沿 革

沿革	2
----	---

組 織

機構図	10
歴代学長	12
役員会	13
学長選考会議委員	13
経営協議会委員	13
教育研究評議会委員	13
役職員	14
役員・職員数	16

教育研究等

学部	
多文化社会学部	17
教育学部	17
経済学部	17
医学部	17
歯学部	17
薬学部	17
工学部	17
環境科学部	17
水産学部	17
大学院	
教育学研究科	17
経済学研究科	17
工学研究科	18
水産・環境科学総合研究科	18
生産科学研究科	18
医歯薬学総合研究科	18
国際健康開発研究科	18
熱帯医学・グローバルヘルス研究科	18
学年暦	18

附属施設等

附置研究所 熱帯医学研究所	19
附置研究所 原爆後障害医療研究所	19
附属図書館	19

病院	20
教育学部附属学校・園	22
学部等附属教育研究施設	23
保健・医療推進センター	23
学内共同教育研究施設等	23
長崎大学教育研究プロジェクト拠点	24

特色ある教育・研究

特色ある研究	25
特色ある教育	26

学生数等

学生数	27
平成27年度入学者状況	29
平成26年度卒業者（修了者）及び進路状況	30
過去5年間の進路状況の推移	31
学位授与数	32

国際交流

平成27年度外国人留学生	33
海外の大学等との学術交流協定締結状況	34
教員の海外渡航及び 外国人研究者受入数（平成26年度）	39

社会貢献

産学官連携戦略本部	40
産学連携	41

財 政

平成27年度予算額	42
外部資金等	42

キャンパス

長崎大学地区別配置図	43
厚生補導施設等	47
土地・建物・船舶	48
部局等所在地一覧	50
長崎大学位置図	52



沿革

安政4（1857）年11月12日，オランダ軍医ボンベ・ファン・メールデルフォールトが，幕府医官松本良順をはじめとする12名に対し，オランダ語による医学講義を開始した。この医学部の起源である医学伝習所の設置が長崎大学の創基である。

安政4 .11 (1857年)	・医学伝習所設置	11 .1 (1878年)	・長崎病院医学場を長崎医学校と改称
萬延元 (1860年)	・市民対象の病院機能，化学・薬剤，図書館，解剖施設，臨床実習機能を完備した養生所を開設（長崎大学病院の起源）	2	・官立長崎師範学校廃止。建物及び備品は長崎県に移管
文久元 .9 (1861年)	・養生所を拡充して医学所を養生所横に併置（医学教育機関としての整備が完了）	6	・崎陽師範学校を長崎師範学校と改称
慶応元 (1865年)	・養生所を精得館と改称。10月，物理・化学などの基礎科学教育機関である分析窮理所を設置	12 .1 (1879年)	・長崎医学校を県立とし，長崎病院を医学校附属に代用
明治元 .10 (1868年)	・精得館を長崎府医学校と改称	16 (1883年)	・文部省令医学校通則に基づいて，長崎医学校は甲種医学校（卒業後無試験で医師免許を授与。全国で13校）に指定される
2 (1869年)	・長崎県病院医学校	17 .6 (1884年)	・長崎県女子師範学校設置
4 .10 (1871年)	・長崎県病院医学校が文部省所管となり，長崎医学校と改称	19 .4 (1886年)	・長崎県女子師範学校が長崎師範学校女子部となる
7 (1874年)	・台湾出兵により，長崎医学校廃止。病院は藩地事務支局病院となる	6	・長崎師範学校女子部に附属幼稚園を設置
2	・官立長崎師範学校設置	6	・師範学校令が公布され，長崎師範学校は長崎県尋常師範学校と改称
3	・長崎県小学教則講習所設置	20 .8 (1887年)	・中学校令に基づいて第五高等中学校医学部を設置。9月，長崎医学校は廃止
8 (1875年)	・台湾出兵終了により，藩地事務支局病院の建物等が長崎県に復帰。政府補助のもと長崎病院を設置	23 .6 (1890年)	・第五高等中学校医学部に薬学科を設置（薬学部の起源）
2	・長崎県小学教則講習所を養成所と改称	24 .9 (1891年)	・西彼杵郡浦上山里村に第五高等中学校医学部，同薬学科が新築移転（坂本キャンパスの設置起源）
11	・官立長崎師範学校附属小学校開設	27 .9 (1894年)	・高等学校令に基づいて第五高等中学校医学部は第五高等学校医学部及び同薬学科と改称
9 .1 (1876年)	・養成所を小学教師養成所と改称	31 .4 (1898年)	・師範教育令に基づいて，長崎県尋常師範学校は長崎県師範学校と改称
5	・小学教師養成所を長崎県公立師範学校と改称	34 .3 (1901年)	・専門学校令に基づいて，第五高等学校医学部は第五高等学校から分離独立し長崎医学専門学校及び同薬学科を設置
6	・長崎病院内に医学場を開設し，医学教育機関が再開		
10 .4 (1877年)	・長崎県公立師範学校を崎陽師範学校と改称		

36 (1903年)	・長崎県立長崎病院に附属看護婦養成所を設置	14 .5 (1939年)	・長崎医科大学に臨時附属医学専門部設置
38 .3 (1905年)	・長崎高等商業学校を設置（経済学部，片淵キャンパスの起源）	17 .3 (1942年)	・長崎県青年学校教員養成所女子部を諫早高等女学校内に開設
41 .4 (1908年)	・長崎県師範学校女子部が長崎県女子師範学校として分離独立	3	・長崎医科大学附属東亜風土病研究所設置（熱帯医学研究所の起源）
大正 6 .5 (1917年)	・長崎高等商業学校に海外貿易科を設置	9	・長崎高等商業学校研究館を大東亜経済研究所と改称
9 .11 (1920年)	・長崎高等商業学校に研究館が寄附される（現在の瓊林会館）	18 .4 (1943年)	・師範教育令改正に基づいて，長崎県師範学校・長崎県女子師範学校が統合されて官立長崎師範学校となり，専門学校水準に昇格
10 (1921年)	・長崎県実業補習学校教員養成所を諫早町に設置	19 .3 (1944年)	・長崎高等商業学校を長崎経済専門学校に改称
11 .4 (1922年)	・長崎県より長崎病院が国に寄附され，これを長崎医学専門学校附属医院とする	4	・長崎経済専門学校に長崎工業経営専門学校を併設
	・附属医院に助産婦及看護婦養成所を設置		・師範教育令改正に基づいて，長崎県青年学校教員養成所（男子部・女子部）は官立長崎青年師範学校となり，専門学校水準に昇格，長崎県青年学校教員養成所水産科は廃止
12 .3 (1923年)	・官立医科大学官制によって長崎医学専門学校は長崎医科大学に昇格し，附属医学専門部及び附属薬学専門部を併置		・長崎医科大学の臨時附属医学専門部を附属医学専門部に改称
	・長崎医学専門学校附属医院は長崎医科大学附属医院となり，助産婦及看護婦養成所を併置		・長崎医科大学附属医院産婆看護婦養成所を厚生女学部に変更
14 .4 (1925年)	・長崎医科大学附属医学専門部廃止	20 .6 (1945年)	・長崎市に原爆投下
昭和 3 (1928年)	・長崎県実業補習学校教員養成所に水産科新設（水産学部の起源）	8	長崎医科大学（附属医学専門部，附属薬学専門部を含む）897名，長崎師範学校54名，長崎高等商業学校27名，長崎青年師範学校1名の計979名の学生，教職員が犠牲となる
4 .2 (1929年)	・長崎医科大学附属医院助産婦及看護婦養成所を産婆看護婦養成所に改称		
3	・長崎高等商業学校に貿易別科設置		
12	・長崎医科大学附属野母臨海実験所落成		
10 .4 (1935年)	・長崎県実業補習学校教員養成所を長崎県立青年学校教員養成所と改称		
12 .4 (1937年)	・長崎県師範学校，西彼杵郡西浦上村に新築移転（現在の附属小・中学校敷地）		

・原爆被災後の復興の歴史は次のとおりです。

21 .4 (1946年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎工業経営専門学校廃止。大東亜経済研究所を産業経営研究所と改称 ・長崎医科大学附属東亜風土病研究所，同風土病研究所と改称 	29 .4 (1954年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学大村分校を長崎大学分校と改称 ・経済学部を経済学専攻科設置
22 .3 (1947年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎医科大学附属医学専門部廃止 ・長崎高等学校（旧制）設置 	30 .4 (1955年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部に講座制施行 ・大学院医学研究科設置 ・医学部に附属助産婦学校設置
23 .4 (1948年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎青年師範学校に水産科再設置 	31 .1 (1956年)	<ul style="list-style-type: none"> ・補導部を学生部と改称 ・薬学部を薬学専攻科設置
24 .5 (1949年)	<ul style="list-style-type: none"> ・国立学校設置法（昭和24年法律第150号）により，旧制の長崎医科大学，長崎医科大学附属薬学専門部，長崎経済専門学校，長崎師範学校，長崎青年師範学校，長崎高等学校を包括し，学芸学部（甲類・小学校教員養成科，中学校高等学校教員養成科，乙類・小学校教員養成科，中学校高等学校教員養成科），経済学部（経済学科，商学科），医学部（医学科），薬学部（薬学科），水産学部（漁業学科，水産製造学科，水産増殖学科）の5学部を置き，風土病研究所が附置され，学部附属の学校又は教育施設として，学芸学部が小学校，中学校，幼稚園，医学部に病院，病院分院，看護婦養成施設を持つ新制長崎大学を設置 	35 .3 (1960年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎医科大学廃止 ・水産学部を水産専攻科設置
昭和25 .3 (1950年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎高等学校廃止 ・大村一般教養部，長崎一般教養部を統合して大村分校設置 	37 .4 (1962年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置 ・教養部設置（分校廃止） ・水産学部を附属練習船「長崎丸」設置
26 .3 (1951年)	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学商業短期大学部併設 ・医学部附属看護学校設置 ・長崎医科大学附属薬学専門部，長崎経済専門学校，長崎師範学校，長崎青年師範学校廃止 	39 .4 (1964年)	<ul style="list-style-type: none"> ・薬学専攻科廃止 ・大学院薬学研究科設置 ・学芸学部を学芸専攻科設置
6	<ul style="list-style-type: none"> ・厚生補導部を補導部と改称 	40 .3 (1965年)	<ul style="list-style-type: none"> ・保健管理センター設置 ・工学部（機械工学科，電気工学科）設置 ・学芸学部を教育学部と改称，これに伴い学芸専攻科を教育専攻科に改称
28 .3 (1953年)	<ul style="list-style-type: none"> ・学芸学部が長崎市大橋町に移転（現在の文教キャンパス） 	41 .4 (1966年)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部に看護学校教員養成課程設置 ・薬学部を製薬化学科設置 ・工学部に構造工学科設置
4	<ul style="list-style-type: none"> ・水産学部を専攻科（特設専攻科）設置 	42 .4 (1967年)	<ul style="list-style-type: none"> ・風土病研究所を熱帯医学研究所と改称 ・水産学部を附属水産実験所設置 ・経済学部を貿易学科設置
		43 .4 (1968年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部に土木工学科設置
		44 .4 (1969年)	<ul style="list-style-type: none"> ・電子計算機室設置
		12	

45 .4 (1970年)	<ul style="list-style-type: none"> ・水産専攻科改廃止（漁業専攻中の特設専攻科を遠洋漁業専攻と改称し、漁業専攻、水産製造専攻、水産増殖専攻は廃止） ・大学院水産学研究科設置 ・工学部に材料工学科設置 	51 .4 (1976年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部に電子工学科設置 ・大学院工学研究科設置 ・九州地区国立大学島原共同研修センター設置
46 .2 (1971年)	<ul style="list-style-type: none"> ・附属図書館の整備統合（教育学部分館、薬学部分館、水産学部分館、熱帯医学研究所分館廃止・経済学部分館、医学部分館は従来どおり存置） 	52 .4 (1977年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学研究科に土木工学専攻設置 ・工学専攻科廃止 ・歯学部創設準備室設置 ・商業短期大学部商業学科を商経学科（経済・法律専攻、経営情報専攻）と改称
4	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部に附属養護学校設置 ・経済学部商学科を経営学科と改称 ・大学院薬学研究科に製薬化学専攻設置 ・工学部に工学専攻科（機械工学、電気工学、構造工学）設置 	53 .3 (1978年)	<ul style="list-style-type: none"> ・R Iセンター設置 ・工学部に機械工学第二学科設置
47 .4 (1972年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部に工業化学科設置 ・医学部に附属原爆医学資料センター設置 ・薬学部に附属薬用植物園設置 	54 .4 (1979年)	<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学研究所に附属熱帯性病原体感染動物実験施設設置 ・附属図書館医学部分館を医学分館と改称 ・情報処理センター設置（電子計算機室廃止）
5		5	
48 .4 (1973年)	<ul style="list-style-type: none"> ・水産学部の漁業学科、水産製造学科及び水産増殖学科を水産学科に改組 ・工学部工学専攻科に土木工学専攻設置 ・教育学部に附属教育工学センター設置 	55 .4 (1980年)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯学部歯学科設置 ・歯学部創設準備室廃止 ・排水等分析処理センター設置（排水等分析センター廃止） ・医学部に附属動物実験施設設置 ・歯学部に附属病院創設準備室設置
49 .4 (1974年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院水産学研究科漁業学専攻、水産製造学専攻及び水産増殖学専攻を水産学専攻に改称 ・工学部工学専攻科に材料工学専攻設置 ・教育学部に幼稚園教員養成課程設置 ・医学部附属原爆医学資料センターを医学部附属原爆被災学術資料センターと改称 ・熱帯医学研究所に附属熱帯医学資料室設置 	56 .4 (1981年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学研究科に電子工学専攻設置 ・歯学部附属病院設置 ・歯学部附属病院創設準備室廃止 ・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻、経済法学専攻、経営情報専攻）に改組
50 .4 (1975年)	<ul style="list-style-type: none"> ・水産学部に附属練習船「鶴洋丸」設置 ・排水等分析センター設置 	57 .4 (1982年)	<ul style="list-style-type: none"> ・歯学部附属病院創設準備室設置 ・工学研究科に機械工学第二専攻設置 ・医療技術短期大学部創設準備室設置 ・国際交流会館設置
6		58 .4 (1983年)	

59 .4 (1984年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療技術短期大学部（看護学科）併設 ・医療技術短期大学部創設準備室廃止 	平成元 .5 (1989年)	<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学研究所を全国共同利用の研究所に改組
10	<ul style="list-style-type: none"> ・商業短期大学部を商科短期大学部と改称 ・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組 	2 .4 (1990年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部機械工学科及び機械工学第二学科を機械システム工学科に改組
61 .4 (1986年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療技術短期大学部に理学療法学科及び作業療法学科設置 ・医学部附属看護学校廃止 ・大学院歯学研究科設置 ・薬学研究科に医療薬科学専攻（博士課程前・後期）設置（薬学専攻及び製薬化学専攻を改組） ・薬学部の薬学科及び製薬化学科を薬科学科に改組 ・教育学部に附属教育実践研究指導センター設置（附属教育工学センター廃止） 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・6地域共同研究センター設置
6	<ul style="list-style-type: none"> ・計測・分析センター設置 ・外国人留学生指導センター設置 	3 .4 (1991年)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済学部経済学科8学科目を3大学科目に、経営学科8学科目を2大学科目に、貿易学科6学科目をファイナンス学科2大学科目に改組、2共通学科目を廃止
9	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全センター設置（排水等分析処理センター廃止） 	4 .4 (1992年)	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部構造工学科4講座を2大講座に、土木工学科4講座を社会開発工学科2大講座に、材料工学科4講座を2大講座に、工業化学科4講座を応用化学科2大講座に改組 ・アイソトープ総合センター設置（R Iセンター廃止）
62 .4 (1987年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部附属助産婦学校廃止 ・工学研究科に海洋生産開発学専攻（後期3年博士課程）設置 ・医療技術短期大学部に専攻科（助産学特別専攻）設置 	5 .4 (1993年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院工学研究科電気工学専攻及び電子工学専攻を電気情報工学専攻と改称
63 .4 (1988年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院海洋生産科学研究科（後期3年博士課程）設置 ・大学院工学研究科海洋生産開発学専攻は、海洋生産科学研究科へ移行 ・工学部電気工学科及び電子工学科を電気情報工学科に改組 ・総合情報処理センター設置（情報処理センター廃止） 	6 .4 (1994年)	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習教育研究センター設置 ・大学院教育学研究科設置 ・教育専攻科廃止 ・大学院工学研究科機械工学専攻及び機械工学第二専攻を機械システム工学専攻と改称
		6	<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学研究所10部門を3大部門に改組
		7 .4 (1995年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院経済学研究科設置 ・経済学専攻科廃止 ・大学院工学研究科土木工学専攻を社会開発工学専攻に、工業化学専攻を応用化学専攻に改称
		8 .5 (1996年)	<ul style="list-style-type: none"> ・留学生センター設置（外国人留学生指導センター廃止）
		9 .4 (1997年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置（附属原爆後障害医療研究施設及び附属原爆被災学術資料センター廃止）

	<ul style="list-style-type: none"> ・水産学部に附属海洋資源教育研究センター設置（附属水産実験所廃止） ・熱帯医学研究所に附属熱帯病資料情報センター設置（附属熱帯医学資料室廃止） 	13 .4 (2001年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院生産科学研究科海洋生産開発学専攻及び海洋資源学専攻を海洋生産科学専攻及び物質科学専攻に改組
10	<ul style="list-style-type: none"> ・環境科学部（環境科学科）設置 ・教養部廃止 ・経済学部経済学科，経営学科及びファイナンス学科を総合経済学科に改組（昼夜開講制の実施） 	10	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部に附属教育実践総合センター設置（附属教育実践研究指導センター廃止） ・熱帯医学研究所に附属熱帯感染症研究センター設置（附属熱帯病資料情報センター廃止） ・医学部医学科の31小講座，1大講座を6大講座に改組
10 .4 (1998年)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部小学校教員養成課程，中学校教員養成課程，養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程を学校教育教員養成課程及び情報文化教育課程に改組 ・大学院教育学研究科教科教育専攻に保健体育専修及び家政教育専修設置 ・工学部電気情報工学科を電気電子工学科及び情報システム工学科に改組 ・機器分析センター設置（計測・分析センター廃止） 	14 .4 (2002年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部に保健学科設置 ・大学院環境科学研究科設置 ・大学院医歯薬学総合研究科設置 ・大学教育機能開発センター設置 ・アドミッションセンター設置
11 .4 (1999年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院薬学研究科に臨床薬学専攻（独立専攻）を設置し，医療薬科学専攻を薬科学専攻に改称 ・副学長の設置（学生部長の廃止） ・事務局及び学生部の事務局一元化に伴い，学務部設置（学生部の廃止） 	15 .4 (2003年)	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部医学科の6大講座を4大学科目に改組 ・歯学部歯学科の18小講座を3大学科目に改組 ・薬学部薬科学科の4大講座を2大学科目に改組
12 .4 (2000年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院教育学研究科教科教育専攻に社会科教育専修及び理科教育専修設置 ・大学院医学研究科に新興感染症病態制御学系専攻（独立専攻）設置 ・大学院生産科学研究科（区分制博士課程）設置 ・遺伝子実験施設設置 ・長崎大学商科短期大学部（併設）廃止 	16 .4 (2004年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院医歯薬学総合研究科に附属原爆後障害医療研究施設及び附属薬用植物園設置（学部附属施設から研究科附属施設へ移行） ・先導生命科学支援センター設置（アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設及び医学部附属動物実験施設の廃止） ・医学部・歯学部附属病院設置（医学部附属病院及び歯学部附属病院の統合） ・国立大学法人法（平成15年法律第112号）により，国立大学法人長崎大学が長崎大学を設置 ・大学院経済学研究科に経営意思決定専攻（博士後期課程）設置

	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院生産科学研究科に環境共生政策学専攻及び環境保全設計学専攻（博士前期課程）並びに環境科学専攻（博士後期課程）設置 ・水産学部の水産専攻科廃止 ・知的財産本部設置 		<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学研究所に附属アジア・アフリカ感染症研究施設及び附属熱帯医学ミュージアム設置（附属熱帯感染症研究センター廃止） ・保健管理センターを保健・医療推進センターに改組
12	<ul style="list-style-type: none"> ・情報メディア基盤センター設置（総合情報処理センターの廃止） ・共同研究交流センター設置（地域共同研究センター，機器分析センター及び環境保全センターの廃止） 	21 .4 (2009年) 10	<ul style="list-style-type: none"> ・医学部・歯学部附属病院を病院に改組 ・男女共同参画推進センター設置（時限設置）
17 .4 (2005年)	<ul style="list-style-type: none"> ・計画・評価本部設置 ・国際連携研究戦略本部設置 ・環東シナ海海洋環境資源研究センター設置（水産学部附属海洋資源教育研究センターの廃止） ・心の教育総合支援センター設置（時限設置） ・長崎大学医療技術短期大学部（併設）廃止 	22 .4 (2010年)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院医歯薬学総合研究科に生命薬科学専攻（修士課程）設置 ・広報戦略本部設置 ・国際連携研究戦略本部東京オフィス設置 ・先端計算研究センター設置
18 .2 (2006年) 4	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院海洋生産科学研究科廃止 ・大学院医歯薬学総合研究科に熱帯医学専攻（修士課程）及び保健学専攻（修士課程）設置 ・薬学部薬科学科を6年制課程の薬学科及び4年制課程の薬科学科に改組 	11	<ul style="list-style-type: none"> ・国際連携研究戦略本部東京オフィスを長崎大学東京事務所に改組 ・工学部7学科（機械システム工学科，電気電子工学科，情報システム工学科，構造工学科，社会開発工学科，材料工学科及び応用化学科）を1学科（工学科）に改組 ・大学院工学研究科及び大学院水産・環境科学総合研究科設置（大学院生産科学研究科を改組） ・熱帯医学研究所3部門を4部門（病原体解析，宿主病態解析，環境医学，臨床研究）に改組
5	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院歯学研究科廃止 	23 .4 (2011年)	<ul style="list-style-type: none"> ・環東シナ海海洋環境資源研究センターを大学院水産・環境科学総合研究科附属環東シナ海環境資源研究センターに改組 ・心の教育総合支援センターの廃止
7	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携機構設置 		
19 .2 (2007年) 3	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院薬学研究科廃止 ・大学院環境科学研究科廃止 	6	<ul style="list-style-type: none"> ・産学官連携戦略本部設置（知的財産本部，共同研究交流センター及び生涯学習教育研究センターの廃止）
20 .4 (2008年)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育学部学校教育教員養成課程及び情報文化教育課程の2課程を学校教育教員養成課程の1課程に改組 ・大学院教育学研究科に教科実践専攻（修士課程）及び教職実践専攻（専門職学位課程）設置 ・大学院国際健康開発研究科設置 	12	<ul style="list-style-type: none"> ・研究推進戦略室設置 ・先端創薬イノベーションセンター設置 ・大学院医歯薬学総合研究科に生命薬科学専攻（博士前期・後期）設置
		24 .1 (2012年) 4	

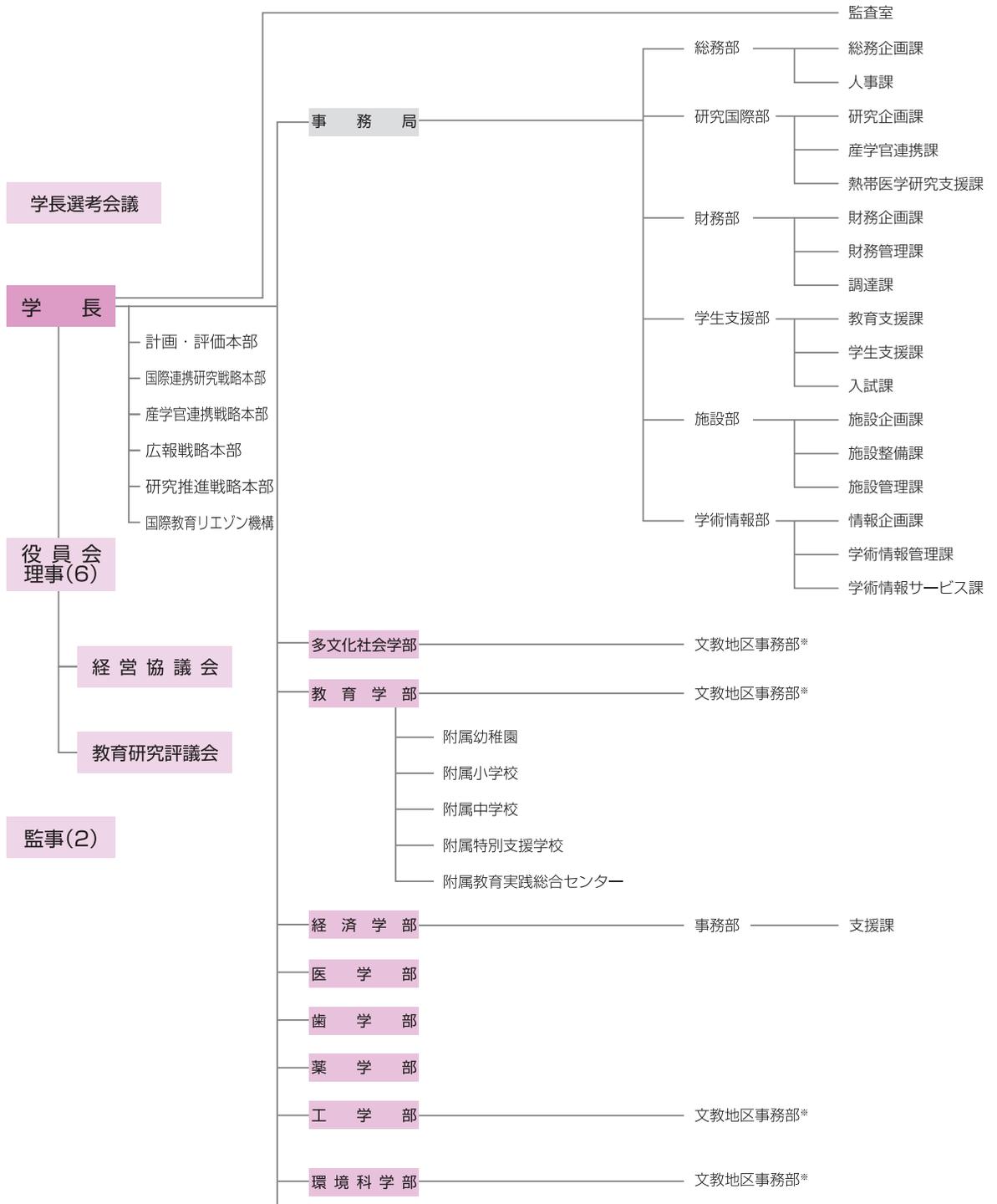
	<ul style="list-style-type: none"> ・大学院医学研究科廃止 ・言語教育研究センター設置 ・核兵器廃絶研究センター設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・インスティテューショナル・リサーチ室の設置
12	<ul style="list-style-type: none"> ・地域教育連携・支援センター設置 	
25 .4 (2013年)	<ul style="list-style-type: none"> ・原爆後障害医療研究所設置（大学院医歯薬学総合研究科附属原爆後障害医療研究施設を改組） 	
7	<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学研究所附属熱帯性病原体感染動物実験施設の廃止 （熱帯医学研究所附属熱帯性病原体感染動物実験施設の機能を先導生命科学研究支援センター動物実験施設へ集約化） 	
8	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい学生支援室の設置 	
10	<ul style="list-style-type: none"> ・国際教育リエゾン機構の設置（留学生センターの廃止） ・大学教育イノベーションセンターの設置（大学教育機能開発センター及びアドミッションセンターの統合） 	
26 .4 (2014年)	<ul style="list-style-type: none"> ・研究推進戦略本部の設置（研究推進戦略室の廃止） ・多文化社会学部の設置 ・教育学研究科教職実践専攻の改組（教育学研究科教科実践専攻を教職実践専攻に一本化） ・ICT 基盤センターの設置（情報メディア基盤センターの廃止） ・福島未来創造支援研究センターの設置 	
9	<ul style="list-style-type: none"> ・原爆後障害医療研究所附属放射線・環境健康影響共同研究推進センターの設置 	
27 .4 (2015年)	<ul style="list-style-type: none"> ・熱帯医学・グローバルヘルス研究科（修士課程）の設置（医歯薬学総合研究科熱帯医学専攻及び国際健康開発研究科の改組） ・水産・環境科学総合研究科環境科学専攻（博士前期課程）の設置（環境共生政策学専攻及び環境保全設計学専攻の改組） 	

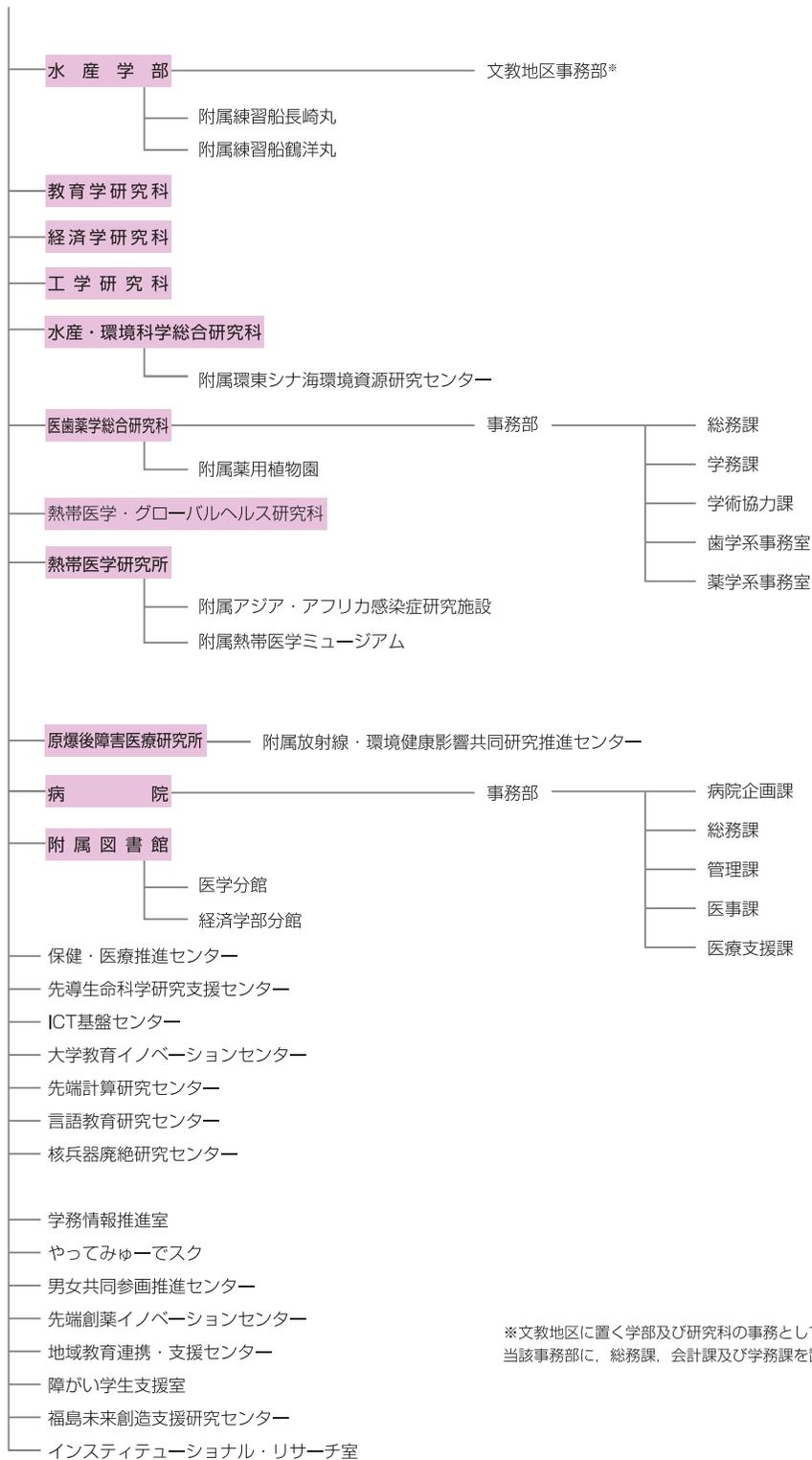


組織

機構図

2015.5.1





※文教地区に置く学部及び研究科の事務として、文教地区事務部を置き、当該事務部に、総務課、会計課及び学務課を置く。



歴代学長

初代	高瀬 清	(任期：昭和24年6月29日～昭和27年6月5日)
(事務取扱)	池田 晋吾	(任期：昭和27年6月6日～昭和27年11月17日)
第2代	古屋野 宏平	(任期：昭和27年11月18日～昭和33年11月17日)
第3代	北村 精一	(任期：昭和33年11月18日～昭和37年11月17日)
第4代	和泉 成之	(任期：昭和37年11月18日～昭和41年11月17日)
第5代	後藤 敏郎	(任期：昭和41年11月18日～昭和44年4月3日)
(事務取扱)	栗原 道德	(任期：昭和44年4月4日～昭和44年5月6日)
第6代	中塚 正行	(任期：昭和44年5月7日～昭和49年7月31日)
(事務取扱)	保田 正人	(任期：昭和49年8月1日～昭和49年10月10日)
第7代	具島 兼三郎	(任期：昭和49年10月11日～昭和55年10月10日)
第8代	福見 秀雄	(任期：昭和55年10月11日～昭和59年10月10日)
第9代	保田 正人	(任期：昭和59年10月11日～昭和63年10月10日)
第10代	土山 秀夫	(任期：昭和63年10月11日～平成4年10月10日)
第11代	横山 哲夫	(任期：平成4年10月11日～平成10年10月10日)
第12代	池田 高良	(任期：平成10年10月11日～平成14年10月10日)
第13代	齋藤 寛	(任期：平成14年10月11日～平成20年10月10日)
第14代	片峰 茂	(任期：平成20年10月11日～現在)

役員会				2015 .4 .1
議長	片峰 茂	学長	福永 博俊	理事（研究担当）
	河野 茂	理事（総務担当）	山下 俊一	理事（国際・附置研究所担当）
	山崎 裕史	理事（財務担当）	増崎 英明	理事（病院担当）
	松坂 誠應	理事（教学担当）		

学長選考会議委員				2015 .4 .24
議長	矢野 右人	国立病院機構長崎医療センター名誉院長	田井村明博	環境科学部長
	福永 博俊	理事	清水 康博	工学研究科長
	松坂 誠應	理事	崎元 達郎	学校法人銀杏学園熊本保健科学大学長
	岡田 裕正	経済学部長	安部 成年	長崎県教育センター副所長
	下川 功	医学部長	田上 富久	長崎市長
	澤瀬 隆	歯学部長	宮脇 雅俊	(株)十八銀行代表執行役会長
	黒田 直敬	薬学部長	森岡 公隆	三菱重工業(株)長崎造船所所長代理

経営協議会委員				2015 .4 .1
議長	片峰 茂	学長	池上 清子	日本大学大学院教授
	河野 茂	理事	崎元 達郎	学校法人銀杏学園熊本保健科学大学長
	山崎 裕史	理事	小林いずみ	ANA ホールディングス(株)取締役
	福永 博俊	理事	杉田 亮毅	(公社)日本経済研究センター代表理事・会長
	増崎 英明	理事	中村 法道	長崎県知事
	佐久間 正	多文化社会学部長	田上 富久	長崎市長
	藤木 卓	教育学部長	安部 成年	長崎県教育センター副所長
	下川 功	医学部長	宮脇 雅俊	(株)十八銀行代表執行役会長
	荒川 修	水産学部長	森岡 公隆	三菱重工業(株)長崎造船所所長代理
	清水 康博	工学研究科長	矢野 右人	国立病院機構長崎医療センター名誉院長
			高田 明	(株)ジャパネットたかた前社長

教育研究評議会委員				2015 .4 .1
議長	片峰 茂	学長	黒田 直敬	薬学部長
	河野 茂	理事	田井村明博	環境科学部長
	松坂 誠應	理事	荒川 修	水産学部長
	福永 博俊	理事	清水 康博	工学研究科長
	山下 俊一	理事	萩原 篤志	水産・環境科学総合研究科長
	増崎 英明	理事、病院長	北 潔	熱帯医学・グローバルヘルス研究科長
	山崎 裕史	事務局長	森田 公一	熱帯医学研究所長
	佐久間 正	多文化社会学部長	永山 雄二	原爆後障害医療研究所長
	藤木 卓	教育学部長	中田 英昭	附属図書館長
	岡田 裕正	経済学部長	稲田 俊明	言語教育研究センター長
	下川 功	医学部長、医歯薬学総合研究科長	田中 悟郎	医学部保健学科長
	澤瀬 隆	歯学部長	鈴木達治郎	核兵器廃絶研究センター長



役職員

役員

学長	片峰 茂
理事（総務担当）	河野 茂
理事（財務担当）	山崎 裕史
理事（教学担当）	松坂 誠應
理事（研究担当）	福永 博俊
理事（国際・附置研究所担当）	山下 俊一
理事（病院担当）	増崎 英明
監事	渡辺 敏則
監事（非常勤）	里 隆光

副学長

計画評価担当	河野 茂
教務担当	松坂 誠應
研究企画担当	福永 博俊
福島復興担当	山下 俊一
広報担当	深尾 典男
情報担当	村田 嘉弘
学生担当	堀内 伊吹
入試担当	星野 由雅
産学連携担当	調 漸
生命科学担当	小守 壽文
国際交流担当	多田 彰秀
環境・施設担当	山下 敬彦
男女共同参画担当	伊東 昌子
海洋研究担当	中田 英昭

学長特別補佐

社会貢献担当	調 漸
科学技術担当	中田 英昭

計画・評価本部

本部長	片峰 茂
-----	------

国際連携研究戦略本部

本部長	山下 俊一
-----	-------

産学官連携戦略本部

本部長	調 漸
-----	-----

広報戦略本部

本部長	深尾 典男
-----	-------

研究推進戦略本部

本部長	福永 博俊
-----	-------

国際教育リエゾン機構

機構長	山下 俊一
リエゾン機構事務室長	泉川 正純

監査室

室長	山田 弘幸
----	-------

事務局

事務局長	山崎 裕史
総務部長	成田 邦彦
総務企画課長	小野寺 徹
人事課長	高木 雅弘
研究国際部長	野呂瀬 寿
研究企画課長	阿南 圭一
産学官連携課長	佐藤 良次
熱帯医学研究支援課長	上田 祐介
財務部長	前谷 嘉一
財務企画課長	時川 修司
財務管理課長	満本 眞一
調達課長	高比良 治
学生支援部長	山野 恵一
教育支援課長	柘植喜代志
学生支援課長	浦川 宗久
入試課長	本田 靖幸
施設部長	山本 隆
施設企画課長	中本 浩司
施設整備課長	松下 栄司
施設管理課長	松村 勝博
学術情報部長	上野 恒信
情報企画課長	清川 聖一
学術情報管理課長	横山 義則
学術情報サービス課長	小川 稔

学部等

文教地区事務部	
文教地区事務部長	中村 修三
会計課長	土橋 一徳
学務課長	松尾 孝文
多文化社会学部	
多文化社会学部長	佐久間 正
教育学部	
教育学部長	藤木 卓
附属幼稚園長	原田 和幸
附属小学校長	富野 聡
附属中学校長	森 浩司
附属特別支援学校長	穴山 司
附属教育実践総合センター長	藤本 登

経済学部		
経済学部長	岡田 裕正	
経済学部支援課長	千北 茂	

医学部		
医学部長	下川 功	

歯学部		
歯学部長	澤瀬 隆	

薬学部		
薬学部長	黒田 直敬	

工学部		
工学部長	清水 康博	

環境科学部		
環境科学部長	田井村 明博	

水産学部		
水産学部長	荒川 修	
附属練習船長崎丸船長	兼原 壽生	
附属練習船鶴洋丸船長	森井 康宏	

大学院

教育学研究科長	藤木 卓	
経済学研究科長	岡田 裕正	

工学研究科長	清水 康博	
水産・環境科学総合研究科長	萩原 篤志	

附属環東シナ海環境資源研究センター長	征矢野 清	
生産科学研究科長	清水 康博	

医歯薬学総合研究科長	下川 功	
事務部長	森山 良英	

総務課長	寺原 良二	
学務課長	濱野 敏郎	

学術協力課長	深堀 久幸	
歯学系事務室長	近藤 廣任	

薬学系事務室長	前田 忠一	
附属薬用植物園長	黒田 直敬	

国際健康開発研究科長	門司 和彦	
熱帯医学・グローバルヘルス研究科長	北 潔	

附置研究所

熱帯医学研究所長	森田 公一	
附属アジア・アフリカ感染症研究施設長	森田 公一	

附属熱帯医学ミュージアム館長	皆川 昇	
原爆後障害医療研究所長	永山 雄二	

病院

病院長	増崎 英明	
事務部長	鳥居 時政	

病院企画課長	近藤 政美	
総務課長	浜村 博	

管理課長	濱本 俊彦	
------	-------	--

医事課長	吉井 孝博	
医療支援課長	砂山 優智	
薬剤部長	佐々木 均	
看護部長	萩原 絹子	

附属図書館

附属図書館長	中田 英昭	
医学分館長	由井 克之	
経済学部分館長	深浦 厚之	

保健・医療推進センター

センター長	調 漸	
-------	-----	--

学内共同教育研究施設

先導生命科学研究支援センター長	小守 壽文	
ICT 基盤センター長	村田 嘉弘	

大学教育イノベーションセンター長	松坂 誠應	
先端計算研究センター長	山下 敬彦	

言語教育研究センター長	稲田 俊明	
核兵器廃絶研究センター長	鈴木達治郎	

学務情報推進室

室長	松坂 誠應	
----	-------	--

やってみゅーでスク

デスク長	堀内 伊吹	
------	-------	--

男女共同参画推進センター

センター長	伊東 昌子	
-------	-------	--

先端創薬イノベーションセンター

センター長	小守 壽文	
-------	-------	--

地域教育連携・支援センター

センター長	星野 由雅	
-------	-------	--

障がい学生支援室

室長	松坂 誠應	
----	-------	--

福島未来創造支援研究センター

センター長	山下 俊一	
-------	-------	--

インスティテューショナル・リサーチ室

室長	河野 茂	
----	------	--

九州地区国立大学島原共同研修センター

所長	堀内 伊吹	
----	-------	--



役員・職員数

2015.5.1
(人)

部局名	区分	役員										計	その他の職員	合計				
		学長	理事	監事	副学長	学長特別補佐	教授	准教授	講師	助教	助手				教諭			
計画・評価本部																		
国際連携研究戦略本部									2			1			3	16	19	
産学官連携戦略本部									3	5		4			12	6	18	
広報戦略本部									1	1					2	4	6	
研究推進戦略本部																	3	3
国際教育リエゾン機構									1	5					6	15	21	
監査室																	3	3
事務局		1	6	(1)	[14]	[2]								(1)(16) _g	216	(1)(16)	224	
文教地区事務局																	72	72
多文化社会学部									6	17		2			25	9	34	
教育学部									32	34		1			67	1	68	
附属幼稚園														7	7		7	7
附属小学校														30	30		30	30
附属中学校														25	25		25	25
附属特別支援学校														29	29		29	29
附属教育実践総合センター									2						2		2	2
経済学部									28	26	2	1			57	17	74	
水産学部									1			1			2		2	2
水産学部附属練習船鶴洋丸										2		1			3	12	15	
水産学部附属練習船長崎丸									1	2		2			5	16	21	
教育学研究科									4	5					9		9	9
工学研究科									43	45		28	1		117	41	158	
水産・環境科学総合研究科									48	33		3			84		84	84
附属環東シナ海環境資源研究センター									3	1		2			6		6	6
医学部												1	3		4	1	5	5
医歯薬学総合研究科									96	79	28	158			361	80	441	
附属薬用植物園											1				1		1	1
熱帯医学・グローバルヘルス研究科									6	1		5			12	2	14	
熱帯医学研究所									11	7	3	31			52	4	56	
附属アジア・アフリカ感染症研究施設									2			4			6		6	6
附属熱帯医学ミュージアム									1						1	2	3	3
原爆後障害医療研究所									9	5	1	17			32	2	34	
附属放射線・環境健康影響共同研究推進センター									1		1	3			5	1	6	6
病院									7	15	56	171			249	1,328	1,577	
保健・医療推進センター									1	3		2			6	11	17	
先端生命科学支援センター									1	1		2			4	5	9	
I C T 基盤センター									2	2		1			5		5	5
大学教育イノベーションセンター									4	2		2			8		8	8
先端計算研究センター										1					1		1	1
言語教育研究センター									7	1	1	7			16		16	16
核兵器廃絶研究センター									2	1					3		3	3
男女共同参画推進センター									1			1			2	2	4	4
地域教育連携・支援センター									1			1			2		2	2
やってみゅーでスク																	1	1
障がい学生支援室												1					1	1
インスティテューショナル・リサーチ室																	1	1
合計		1	6	(1)	[14]	[2]			327	295	93	455	1	91	(1)(12) 1,270	1,872	(1)(12) 3,142	

・監事(1)は、非常勤役員で外数。副学長[14]及び学長特別補佐[2]は教育職員または理事の兼務で内数。
 ・環境科学部、水産学部の教員は水産・環境科学総合研究科に、医学部、歯学部、薬学部の教員は医歯薬学総合研究科に所属する。



教育研究等

学 部		
学 部	学科・課程	講 座
多文化社会学部 1 学科 4 コース	多文化社会学科	グローバル社会 社会動態 共生文化 オランダ特別
教育学部 1 課程 6 講座	学校教育教員養成課程	国際文化 数理情報 芸術表現 生活健康 人間発達 初等教育
経済学部 1 学科 6 講座	総合経済学科	理論・計量経済 地域・経済政策 経済協力・国際コミュニケーション 金融システム 企業行動・意思決定 経営管理・企業会計
医学部 2 学科 7 学科目	医学科	形態・機能・代謝学 病態解析医学 疾患制御医学 社会医学
	保健学科	看護学 理学療法学 作業療法学
歯学部 1 学科 3 学科目	歯学科	顎口腔生体科学 顎口腔環境科学 顎口腔再生医療科学
薬学部 2 学科 4 学科目	薬学科	基礎薬学 医療薬学
	薬科学科	基礎薬科学 応用薬科学
工学部 1 学科 6 コース	工学科	機械工学 電気電子工学 情報工学 構造工学 社会環境デザイン工学 化学・物質工学
環境科学部 1 学科 2 学系	環境科学科	人間社会環境 環境保全設計
水産学部 1 学科 4 講座	水産学科	海洋生産システム学 海洋資源動態科学 海洋生物機能科学 海洋物質科学

大 学 院		
研究科	課 程	専 攻
教育学研究科	修士課程	教科実践専攻
	専門職学位課程	教職実践専攻
経済学研究科	博士前期課程	経済経営政策専攻
	博士後期課程	経営意思決定専攻

研究科	課程	専攻
工学研究科	博士前期課程	総合工学専攻
	博士後期課程	生産システム工学専攻
	博士課程 (5年一貫制)	グリーンシステム創成科学専攻
水産・環境科学 総合研究科	博士課程 (前期)	水産学専攻 環境科学専攻
	博士課程 (後期)	環境海洋資源学専攻
	博士課程 (5年一貫制)	海洋フィールド生命科学専攻
生産科学研究科	博士後期課程	システム科学専攻 海洋生産科学専攻 環境科学専攻
医歯薬学 総合研究科	修士課程	熱帯医学専攻 保健学専攻
	博士課程	医療科学専攻 新興感染症病態制御学系専攻 放射線医療科学専攻
	博士課程 (前期・後期)	生命薬科学専攻
国際健康 開発研究科	修士課程	国際健康開発専攻
熱帯医学・グローバル ヘルス研究科	修士課程	グローバルヘルス専攻

教育学研究科修士課程、生産科学研究科及び国際健康開発研究科は募集停止

学年歴

4月	1日(水) 学年始	11月	21日(土)~22日(日) 学園祭
	2日(木) 入学式	12月	12月26日(土)~1月3日(日) 冬季休業
5月	31日(日) 開学記念日	1月	
6月		2月	
7月		3月	3月21日(月)~4月5日(火) 春季休業
8月	8月11日(火)~9月27日(日) 夏季休業		25日(金) 卒業式
9月	28日(月) 後期授業開始		31日(木) 学年終
10月			



附属施設等

附置研究所 熱帯医学研究所

研究部門および研究分野	総合目標
病原体解析部門 ウイルス学，新興感染症学，細菌学，原虫学，寄生虫学，分子疫学 宿主病態解析部門 免疫遺伝学，感染生化学，病理学，エイズ・感染防御 環境医学部門 生態疫学，国際保健学，国際健康開発政策学，病書動物学 臨床研究部門 臨床感染症学，小児感染症学，臨床開発学	1. 熱帯医学及び国際保健における先導的研究 2. 研究成果の応用による熱帯病の防圧ならびに健康増進への国際貢献 3. 上記に係る研究者と専門家の育成

附置研究所 原爆後障害医療研究所

研究部門（研究分野）	目的
放射線リスク制御部門 放射線生物・防護学，健康リスク学，放射線分子疫学，国際保健医療福祉学，放射線災害医療学	放射線健康リスク評価とリスクコミュニケーション
細胞機能解析部門 幹細胞生物学，分子医学	細胞機能の側面からの放射線人体影響の基礎研究
ゲノム機能解析部門 人類遺伝学，ゲノム修復学	遺伝子の側面からの放射線人体影響の基礎研究
原爆・ヒバクシャ医療部門 血液内科学，腫瘍・診断病理学，アイソトープ診断治療学	被爆者医療
放射線・環境健康影響共同研究推進センター 共同研究推進部 資料収集保存・解析部 資料調査室（原研情報室） 生体材料保存室（原研試料室）	放射線に関する共同研究の推進

附属図書館

蔵書数

2015.4.1

館名	図書数			雑誌の種類		
	和漢書	洋書	計	和文	欧文	計
中央図書館	442,616	138,395	581,011	11,231	3,388	14,619
医学分館	78,673	72,428	151,101	3,839	3,203	7,042
経済学部分館	194,481	83,627	278,108	3,583	1,131	4,714
計	715,770	294,450	1,010,220	17,152	7,319	24,471

雑誌の種類は3館合計の重複数を除いた冊数を計上

利用状況（平成26年度）

館名	区分	教職員	学生	その他	計
中央図書館	入館者数	464,444		13,406	477,850
	貸出冊数	5,580	42,398	1,935	49,913
医学分館	入館者数	110,914		2,442	113,356
	貸出冊数	1,864	9,551	384	11,799
経済学部分館	入館者数	64,043		2,238	66,281
	貸出冊数	1,301	9,482	266	11,049
計	入館者数	639,401		18,086	657,487
	貸出冊数	8,745	61,431	2,585	72,761

病 院 (平成26年度)

診療科別患者数

(人)

診療科等名	入院患者数		外来患者数	
	延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
内分泌・代謝内科	3,567	9.8	11,684	47.9
消化器内科	22,842	62.6	20,264	83.0
リウマチ・膠原病内科	6,608	18.1	12,301	50.4
神経内科	4,710	12.9	6,397	26.2
呼吸器内科	14,812	40.6	11,655	47.8
腎臓内科	4,290	11.8	7,571	31.0
循環器内科	14,264	39.1	15,364	63.0
血液内科	15,905	43.6	9,774	40.1
感染症内科(熱内)	0	0.0	126	0.5
呼吸器外科	4,640	12.7	2,616	10.7
消化器外科第一	10,013	27.4	5,200	21.3
消化器外科第二	15,036	41.2	7,712	31.6
泌尿器科	10,518	28.8	18,529	75.9
心臓血管外科	11,019	30.2	3,646	14.9
乳腺・内分泌外科	2,752	7.6	7,278	29.9
脳神経外科	10,497	28.8	8,031	32.9
眼科	10,433	28.6	19,796	81.1
耳鼻咽喉科	9,439	25.9	13,808	56.6
皮膚科・アレルギー科	6,457	17.7	15,780	64.7
形成外科	5,787	15.9	5,783	23.7
整形外科	12,727	34.9	13,992	57.3
小児科	13,802	37.8	15,597	63.9
小児外科	2,756	7.5	3,503	14.3
産科婦人科	20,297	55.6	16,761	68.7
精神科神経科	11,133	30.5	18,630	76.4
放射線科	4,548	12.5	7,840	32.1
麻酔科	69	0.2	8,936	36.6
総合診療科	1,417	3.9	4,211	17.3
国際ヒバクシャ医療センター	24	0.1	644	2.6
救命救急センター	13,507	37	6,891	28
生活習慣病予防診療部	0	0.0	3,133	12.8
小 計	263,869	722.9	303,453	1,243.7

診療科等名	区 分	入院患者数		外来患者数	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
総合歯科		0	0.0	63,452	259.9
顎・口腔外科	口腔顎顔面外科室	5,172	14.2	11,878	48.7
	顎口腔再生外科室	2,670	7.3	6,354	26.0
診断管理科		107	0.3	1,391	5.7
特殊歯科総合治療部		0	0.0	5,255	21.5
口腔ケア・摂食・嚥下リハ		0	0.0	6,696	27.4
ピリテーションセンター		0	0.0	1,418	5.8
口腔・顎・顔面インプラントセンター		9	0.0	3,920	16.1
	小 計	7,958	21.8	100,364	411.3
	合 計	271,827	744.7	403,817	1,655.0

入院診療日数365日，外来診療日数244日，1日平均患者数は小数点第2位を四捨五入し小数点第1位までを記載。

教育学部附属学校・園

2015.5.1(人)

区 分	学級区分	学 年		学 級 数	学級定員	総 定 員	現 員	
附属幼稚園	3 歳児	三年保育		1	20	20	24	
		二年保育		2	40		60	26
	4 歳児	三年保育			2	20		60
		二年保育		2		40	60	
	5 歳児	三年保育			2	20		60
		二年保育						
	計			5		140	133	
附属小学校	普通学級		1	3	30	90	90	
			2	3	30	90	90	
			3	3	30	90	87	
			4	3	30	90	88	
			5	3	30	90	83	
			6	3	30	90	84	
	複式学級		1		1	16	16	8
			2					8
			3		1	16	16	8
			4					8
			5					7
			6		1	16	16	7
	計			21		588	568	
附属中学校	普通学級		1	4	35	140	144	
			2	4	35	140	144	
			3	4	35	140	141	
		計			12		420	429
附属 特別支援 学 校	普通学級 (2学年複式)	小学部	1		1	6	18	2
			2					1
			3		1	6		2
			4					1
			5		1	6		3
			6					2
	普通学級	中学部	1		1	6	18	6
			2		1	6		3
			3		1	6		5
	普通学級	高等部	1		1	8	24	8
			2		1	8		8
			3		1	8		8
		計			9		60	49

学部等附属教育研究施設

教育学部
附属教育実践総合センター
水産学部
附属練習船長崎丸
附属練習船鶴洋丸
熱帯医学研究所
附属アジア・アフリカ感染症研究施設
附属熱帯医学ミュージアム

水産・環境科学総合研究科
附属環東シナ海環境資源研究センター
医歯薬学総合研究科
附属薬用植物園
原爆後障害医療研究所
附属放射線・環境健康影響共同研究推進センター

保健・医療推進センター

2015 .5 .1 (人)

職 員 (数)	セン ター 長	教 授	准 教 授	助 教	保 健 師	カ ウン セラー	事 務 員	計	学 校 医				
									内 科	皮 膚 科	産 科 婦 人 科	眼 科	歯 科
	{1}	{1}	3 {1}	2 {1}	3	6	2	16 {4}	4	1	1	1	1

備考 保健・医療推進センター(相談日)...毎日
坂本分室(相談日).....隔週金曜日
(注){ }は併任を示し外数

学内共同教育研究施設等

先端生命科学研究支援センター
アイソトープ実験施設
動物実験施設
遺伝子実験施設
ICT 基盤センター
大学教育イノベーションセンター
先端計算研究センター
言語教育研究センター
核兵器廃絶研究センター

学務情報推進室
やってみゅーでスク(ボランティア活動支援)
男女共同参画推進センター
先端創薬イノベーションセンター
地域教育連携・支援センター
障がい学生支援室
福島未来創造支援研究センター
インスティテューショナル・リサーチ室

長崎大学教育研究プロジェクト拠点

名 称	所 在 地	設 置 目 的
長崎大学アフリカ海外教育研究拠点 キスムリサーチサイト	ケニア共和国ナイロビ市 ケニア共和国キスム市	アフリカにおける教育・研究戦略の策定並びに国際共同研究及び教育活動の支援
ケニアプロジェクト拠点 ビタリサーチサイト クワレリサーチサイト ブシアリサーチサイト	ケニア共和国ナイロビ市（ケニア中央医学研究所内） ケニア共和国ビタ地区 ケニア共和国クワレ地区 ケニア共和国ブシア地区	熱帯病・新興再興感染症研究プロジェクトの推進
ベトナムプロジェクト拠点 ニャチャン分室	ベトナム社会主義共和国ハノイ市（国立衛生疫学研究所内） ベトナム社会主義共和国ニャチャン市（カンホア省衛生局内）	
チェルノブイリ分子疫学調査研究プロジェクト拠点	ベラルーシ共和国ミンスク市（ベラルーシ卒業後教育医学アカデミー）	放射線健康リスク制御国際戦略拠点プログラムの推進
長崎大学・川内村復興推進拠点	福島県双葉郡川内村（川内村役場内）	福島県川内村との包括連携に関する協定書に基づく連携事項の推進
五島離島・へき地医療プロジェクト拠点	長崎県五島市（長崎県五島中央病院内）	寄附講座（離島・へき地医療学講座）の設置に関する協定書に基づく事業の推進
革新予防医科学教育研究拠点	長崎県五島市（福江総合福祉保健センター内）	革新予防医科学に係るコホート研究及び教育活動の推進
地域包括ケア教育研究拠点	長崎県長崎市（長崎みなとメディカルセンター市民病院内）	老年医学及び地域包括ケアシステムに係る教育研究活動の推進
平戸臨床教育プロジェクト拠点	長崎県平戸市（国民健康保険平戸市民病院内）	大学発病院再生による地域医療人育成事業の推進
救急医療教育室	長崎県長崎市（済生会長崎病院内及び長崎記念病院内）	長崎県における医療人の育成及び定着の推進



特色ある教育・研究

特色ある研究

文部科学省社会システム改革と研究開発の一体的推進事業
途上国におけるイノベーションを促進する国際協力の戦略的推進

採択年度	課 題 名
平成24～28年度	貧困層を中心とする複数感染症の一括・同時診断技術開発のアフリカ拠点整備とその技術を用いた多種感染症の広域的監視網と統合的感染症対策基盤の構築

文部科学省科学技術人材育成費補助金

採択年度	プ ロ グ ラ ム 名
平成23～29年度	テニュアトラック普及・定着事業

文部科学省地域産学官連携科学技術振興事業費補助金

採択年度	プ ロ グ ラ ム 名
平成23～27年度	地域イノベーション戦略支援プログラム

日本学術振興会研究拠点形成事業
アジア・アフリカ学術基盤形成型

採択年度	研 究 交 流 課 題 名
平成25～27年度	ビクトリア湖の環境保全と水産業振興のための集学的アプローチ

特色ある教育

大学の世界展開力強化事業

取組名称	取組部局	取組期間
「アジア平和 = 人間の安全保障大学連合」を通じた次世代高品位政策リーダーの育成（大阪大学 代表校，長崎大学ほか2大学 連携校）	国際健康開発研究科	平成23～27年度

博士課程教育リーディングプログラム

取組名称	取組部局	取組期間
熱帯病・新興感染症制御グローバルリーダー育成プログラム	医歯薬学総合研究科，熱帯医学研究所	平成24～30年度

グローバル人材育成推進事業

取組名称	取組部局	取組期間
タイプB（特色型）	経済学部，経済学研究科，国際健康開発研究科	平成24～28年度

大学間連携共同教育推進事業

取組名称	取組部局	取組期間
留学生との共修・協働による長崎発グローバル人材基盤形成事業（長崎大学 代表校，長崎国際大学ほか8大学 連携校）	教育支援課	平成24～28年度
多職種協働による在宅がん医療・緩和ケアを担う専門人材育成拠点（長崎大学 代表校，長崎県立大学ほか1大学 連携校）	薬学部	平成24～28年度

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン

取組名称	取組部局	取組期間
九州がんプロ養成基盤推進プラン（九州大学 代表校，長崎大学ほか10大学 連携校）	医歯薬学総合研究科	平成24～28年度

未来医療研究人材養成拠点形成事業

取組名称	取組部局	取組期間
(A) メディカル・イノベーション推進人材の養成「医工の絆」ハイブリッド医療人養成コース	医歯薬学総合研究科	平成25～29年度
(B) リサーチマインドを持った総合診療医の養成つなぐ医療を育む先導的教育研究拠点の構築（長崎大学 代表校，長崎純心大学 連携校）	医学部	平成25～29年度

大学教育再生加速プログラム

取組名称	取組部局	取組期間
テーマⅠ（アクティブ・ラーニング）・Ⅱ（学修成果の可視化）複合型	大学全体	平成26～30年度

課題解決型高度医療人材養成プログラム

取組名称	取組部局	取組期間
国内初の，肝臓移植を担う高度医療人養成（熊本大学 代表校，長崎大学ほか5大学 連携校）	病院	平成26～30年度
健康長寿社会を担う歯科医学教育改革（岡山大学 代表校，長崎大学ほか9大学 連携校）	歯学部	平成26～30年度
高度リハビリテーション専門職の養成	医学部保健学科	平成26～30年度

高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム

取組名称	取組部局	取組期間
生き生きと働く実践力のある助産師キャリアアッププログラム	医学部保健学科	平成26～28年度



学生数等

学生数

2015.5.1

(人)

学 部

学 部	学 科 ・ 課 程	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	現 員						計	
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
多文化 社会学部	多文化社会学科	100	-	200	78	96	-	-	-	-	174	
教育学部	学校教育教員養成課程	240	-	960	243	242	240	267	-	-	992	
経済 学部	総合 経済学科	昼間コース	265	-	1,240	270	273	376	485	-	-	1,404
		夜間主コース	60	-	240	62	58	66	97	-	-	283
			-	15	30	-	-	-	-	-	-	-
	計	325	15	1,510	332	331	442	582	-	-	1,687	
医 学 部	医 学 科	116	5	720	123	138	137	113	124	104	739	
	保 健 学 科	106	14	452	111	106	122	116	-	-	455	
	計	222	19	1,172	234	244	259	229	124	104	1,194	
歯学部	歯 学 科	50	-	300	50	53	55	48	57	45	308	
薬学部	薬 学 科	40	-	240	40	42	40	40	40	49	251	
	薬 科 学 科	40	-	160	42	42	39	51	-	-	174	
	計	80	-	400	82	84	79	91	40	49	425	
工 学 部	工 学 科	380	-	1,520	387	395	404	446	-	-	1,632	
	機械システム工学科	-	-	-	-	-	-	13	-	-	13	
	電気電子工学科	-	-	-	-	-	-	11	-	-	11	
	情報システム工学科	-	-	-	-	-	-	8	-	-	8	
	構 造 工 学 科	-	-	-	-	-	-	6	-	-	6	
	社会開発工学科	-	-	-	-	-	-	10	-	-	10	
	材 料 工 学 科	-	-	-	-	-	-	12	-	-	12	
	応 用 化 学 科	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	
	各 学 科 共 通	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計	380	-	1,520	387	395	404	508	-	-	1,694		
環境科学部	環 境 科 学 科	130	5	555	137	130	142	184	-	-	593	
水産学部	水 産 学 科	110	-	440	115	115	111	143	-	-	484	
合 計		1,637	39	7,057	1,658	1,690	1,732	2,052	221	198	7,551	

2015.5.1
(人)

大学院

研究科	修士・博士前期課程						博士・博士後期課程							
	入学定員	収容定員	1年次	2年次	3年次	計	入学定員	収容定員	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計
教育学研究科	-	-	-	1	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-
経済学研究科	15	30	16	21	-	37	3	9	3	4	7	-	-	14
工学研究科	220	420	219	230	-	449	20	60	22	18	16	5	4	65
水産・環境科学総合研究科	60	120	60	57	-	117	17	61	18	13	26	3	2	62
生産科学研究科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	-	-	17
医歯薬学総合研究科	56	112	69	56	-	125	100	390	108	125	99	243	-	575
国際健康開発研究科	-	10	-	12	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
計	351	692	364	377	2	743	140	520	151	160	165	251	6	733

研究科	専門職学位課程					
	入学定員	収容定員	1年次	2年次	3年次	計
教育学研究科	38	76	33	27	1	61
計	38	76	33	27	1	61

2015.5.1
(人)

研究生・科目等履修生等(延べ人数)

学部等	区分	研究生	科目等履修生	特別聴講学生	特別研究学生
多文化社会学部			3	8	
教育学部・教育学研究科		5	8	41	0
経済学部・経済学研究科		4		14	1
医学部			0	7	
歯学部				1	
薬学部		1	9	3	
工学部		3		7	
環境科学部		0		1	
水産学部		3		9	
国際健康開発研究科		1			
工学研究科		2		0	1
医歯薬学総合研究科		6	0		2
水産・環境科学総合研究科					6
大学教育イノベーションセンター			1		
国際教育リエゾン機構				20	
計		25	21	111	10

上記以外に長崎県における大学間の単位互換履修生(特別聴講)が44人

平成27年度入学者状況

学 部

2015 . 5 . 1 (人)

学 部	区 分	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
多 文 化 社 会 学 部		100	167 2	78
教 育 学 部		240	720 1	242 1
経 済 学 部	昼 間 コ ー ス	265	687 12	265 5
	夜 間 主 コ ー ス	60	117	62
医 学 部		222	956	222
歯 学 部		50	237 4	50
薬 学 部		80	395	82
工 学 部		380	877 44	380 7
環 境 科 学 部		122 8	395 6	134 3
水 産 学 部		110	620 4	114 1
計		1,629 8	5,171 73	1,629 17

は外国人留学生で外数

出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

2015 . 5 . 1 (人)

学 部	区 分	長 崎 県	九 州 地 区 (長崎県を除く)	中 国 地 区 四 国	近 畿 地 区	中 部 地 区	関 東 地 区	東 北 地 区 北 海 道	外 国 ・ 大 検 等	計
多 文 化 社 会 学 部		17	44	4	7	2	4	0	0	78
教 育 学 部		123	103	8	4	0	2	2	0	242
経 済 学 部		103	187	10	19	2	1	2	3	327
医 学 部		89	104	9	8	6	5	1	0	222
歯 学 部		14	21	6	6	2	1	0	0	50
薬 学 部		14	38	13	4	4	8	1	0	82
工 学 部		114	241	10	6	2	6	1	0	380
環 境 科 学 部		35	76	12	5	3	1	1	1	134
水 産 学 部		23	28	10	25	15	12	1	0	114
計		532	842	82	84	36	40	9	4	1,629

大 学 院

2015 . 5 . 1 (人)

研究科	区 分	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
教 育 学 研 究 科	専 門 職 学 位	38	39	33
経 済 学 研 究 科	博 士 前 期	15	13 17	5 9
	博 士 後 期	3	2 1	2 1
工 学 研 究 科	博 士 前 期	220	231 16	207 12
	博 士 後 期	15	7 6	7 5
	博 士 (5 年 一 貫 制)	5	3 3	2 3
水 産 ・ 環 境 科 学 総 合 研 究 科	博 士 前 期	60	82 12	52 7
	博 士 後 期	12	5 6	7 4
	博 士 (5 年 一 貫 制)	5	2 1	1
医 歯 薬 学 総 合 研 究 科	修 士	20	28 1	21
	博 士	90	81 17	76 15
	博 士 前 期	36	45 1	33 1
	博 士 後 期	10	6 1	6 1
熱 帯 医 学 ・ グ ロ ー バ ル ヘ ル ス 研 究 科	修 士	27	40	0
計		556	593 82	453 59

注) 2015 . 10 . 1 開 校 の た め

は外国人留学生で外数

平成26年度卒業(修了)者及び進路状況

2015.3.31

学部卒業生

(人)

学 部	平成26年度	累 計
教 育 学 部	235	17,382
経済学部	昼間コース	357
	夜間主コース	53
医 学 部	216	7,297
歯 学 部	37	1,806
薬 学 部	79	4,355
工 学 部	406	14,759
環 境 科 学 部	134	2,021
水 産 学 部	117	5,765
合 計	1,634	70,029

大学院修了者

(人)

大 学 院	平成26年度	累 計
教育学研究科	30	698
経済学研究科	11	244
工学研究科	208	629
水産・環境科学総合研究科	64	168
生産科学研究科	12	2,877
医歯薬学総合研究科	153	1,607
国際健康開発研究科	11	61
医学研究科		1,294
歯学研究科		149
薬学研究科		924
工学研究科		1,758
環境科学研究科		46
水産学研究科		616
海洋生産科学研究科		245
合 計	489	11,316

2015.5.1

進路状況

(人)

進路	学部	教育学部	経済学部	医学部保健学科	薬学部	工学部	環境科学部	水産学部	合 計
卒 業 者 数		235	357	116	79	406	134	117	1,444
就 職	就 職 希 望 者 数	208	311	106	31	176	92	65	989
	就 職 者 数	181	302	104	31	173	86	59	936
	就 職 率 (%)	87.0	97.1	98.1	100.0	98.3	93.5	90.6	94.6
	農 林 漁 業					1	1	3	5
	建 設 業	1	14				23	1	40
	製 造 業	4	31		3	74	6	14	132
	電 気・ガ 斯・熱 供 給・水 道 業						1		1
	情 報 通 信 運 輸 業 郵 便 業	3	33			29	9	3	77
	卸 売 業・小 売 業	2	43		8	2	12	15	82
	金 融 業・保 險 業	8	82			2	6	2	100
	不 動 産 業・物 品 質 貸 業	1	5				6		12
	学 術 研 究 専 門・技 術 サ ー ビ ス	1	10			6	13	2	32
	宿 泊 業 飲 食 サ ー ビ ス 業	2					1	2	5
	生 活 関 連 サ ー ビ ス 業 娯 楽 業	3	6			2		4	15
	教 育 学 習 支 援 業	128	4				2	5	139
	医 療 , 福 祉	19	4	99	19		4	1	146
複 合 サ ー ビ ス 事 業		2				4		6	
サ ー ビ ス (他 に 分 類 さ れ な い)	2	17			7	4		30	
公 務	7	51	5	1	27	16	7	114	
進 学 者 数	17	10	10	44	219	26	47	373	
そ の 他	37	45	2	4	14	22	11	135	

過去5年間の進路状況の推移

教育学部



経済学部



医学部保健学科



工学部



環境科学部



水産学部



薬学部



学位授与数

2015 .3 31

(人)

博士の種類	課程修了		論文		旧制授与数
	平成26年度	累計	平成26年度	累計	
学術	8	194	0	26	
経営学	3	17			
医学	57	1,843	5	1,826	1,347
歯学	18	259	1	97	
薬学	9	165		37	
薬科学	1	1			
臨床薬学		13			
工学	8	301	1	51	
水産学	5	71	1	17	
環境科学	6	27		3	
合計	115	2,891	8	2,057	1,347

(人)

修士の種類	平成26年度	累計
学術	4	54
教育学	13	581
経済学	2	125
経営学	6	102
熱帯医学	12	94
看護学	13	56
理学療法学	5	56
作業療法学	3	26
薬学		1,096
薬科学	35	150
臨床薬学		209
工学	205	4,367
水産学	24	1,046
環境科学	27	289
公衆衛生学	11	61
合計	360	8,312

修士の種類	平成26年度	累計
教職修士 (専門職)	17	117



国際交流

平成27年度外国人留学生

部局別内訳

2015 . 5 . 1 (人)

区分 学部等	学部学生	大学院生	研究生等	計	区分 学部等	学部学生	大学院生	研究生等	計
教育学部	1		42 (1)	43 (1)	教育学研究科		2	5 (5)	7 (5)
経済学部	41 (3)		18 (1)	59 (4)	経済学研究科		19	1	20
医学部			6	6	工学研究科		52 (3)	2	54 (3)
歯学部			1	1	水産・環境科学総合研究科		37 (4)	6	43 (4)
薬学部			3	3	生産科学研究科		1		1
工学部	30		8	38	医歯薬学総合研究科		79 (28)	1	80 (28)
環境科学部	25		1	26	国際教育リエソノ機構			22 (2)	22 (2)
					計	101 (3)	190 (35)	136 (12)	427 (50)

() は国費留学生を内数で示す。

国・地域別内訳

(人)

区分 国・地域名	学部学生	大学院生	研究生等	計	区分 国・地域名	学部学生	大学院生	研究生等	計
オーストラリア連邦			1	1	ケニア共和国		12 (5)	1 (1)	13 (6)
バングラデシュ人民共和国	11 (1)		1 (1)	12 (2)	大韓民国	22	12 (1)	25	59 (1)
ベラルーシ共和国	1 (1)			1 (1)	コンボ共和国		1 (1)		1 (1)
ベルギー王国			1	1	マレーシア	3			3
ベリーズ	1 (1)			1 (1)	モンゴル国		2	4	6
ブルキナファソ		1		1	ミャンマー連邦共和国		11 (3)	1	12 (3)
中華人民共和国	75 (2)	86 (4)	63	224 (6)	オランダ王国			14 (2)	14 (2)
コンゴ民主共和国		2 (1)		2 (1)	ナイジェリア連邦共和国		2		2
クロアチア共和国			2 (2)	2 (2)	フィリピン共和国		3 (3)	2 (1)	5 (4)
エジプト・アラブ共和国		5 (2)		5 (2)	ソロモン諸島			1 (1)	1 (1)
エチオピア連邦民主共和国		2 (1)		2 (1)	スーダン共和国		4		4
ガーナ共和国	3 (1)		1 (1)	4 (2)	台湾		1	10	11
グアテマラ共和国	1 (1)			1 (1)	タンザニア連合共和国		1	1 (1)	2 (1)
ホンジュラス共和国	1 (1)			1 (1)	タイ王国	1 (1)	6	1	8 (1)
インド共和国	1		1 (1)	2 (1)	トリニダード・トバゴ共和国		1 (1)		1 (1)
インドネシア共和国	1 (1)		3	4 (1)	トルコ共和国		1	1 (1)	2 (1)
イラン・イスラム共和国	1 (1)			1 (1)	ウガンダ共和国		1 (1)		1 (1)
イタリア共和国		1 (1)		1 (1)	ベトナム社会主義共和国		12 (3)		12 (3)
					計	101 (3)	190 (35)	136 (12)	427 (50)

() は国費留学生を内数で示す。国名はアルファベット順。

海外の大学等との学術交流協定締結状況

2015.5.1

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結)部局	締結年月日	更新年月日
1	中華人民共和国	福建省疾病预防控制中心	医歯薬学総合研究科	平成元年 8月23日	平成25年 10月1日
2		復旦大学	医歯薬学総合研究科	平成元年 10月4日	平成26年 11月30日
3		福州大学	工学研究科	平成4年 3月4日	平成26年 9月21日
4		中国海洋大学	水産・環境科学総合研究科	平成9年 1月20日	平成26年 3月9日
5		中国薬科大学	医歯薬学総合研究科	平成10年 10月30日	平成25年 10月29日
6		福建医科大学	医歯薬学総合研究科	平成13年 8月6日	平成24年 7月23日
7		同济大学	工学研究科	平成13年 11月12日	平成26年 9月28日
8		大連海洋大学	水産・環境科学総合研究科	平成15年 1月17日	平成25年 1月17日
9		第四軍医大学	医歯薬学総合研究科	平成15年 3月26日	平成25年 3月26日
10		香港浸會大学	薬学部	平成16年 7月9日	平成26年 8月22日
11		北京師範大学	教育学部	平成16年 12月27日	平成26年 12月27日
12		北京教育学院	教育学部	平成16年 12月28日	平成26年 5月15日
13		新疆医科大学	医歯薬学総合研究科	平成17年 9月26日	平成22年 9月26日
14		上海財経大学	経済学部	平成25年 12月27日	
15		中南大学	医歯薬学総合研究科	平成18年 4月18日	平成23年 4月18日
16		東北師範大学	教育学部	平成19年 3月22日	平成24年 3月22日
17		上海海洋大学	水産・環境科学総合研究科	平成19年 5月18日	平成24年 5月18日
18		上海師範大学	教育学部	平成19年 6月27日	平成24年 6月27日
19		華東師範大学	教育学部	平成19年 7月2日	平成24年 7月2日
20		集美大学	水産・環境科学総合研究科	平成19年 8月9日	平成24年 8月9日
21		天津科技大学	工学研究科	平成19年 12月10日	平成24年 12月10日
22		吉林大学	水産・環境科学総合研究科	平成20年 1月8日	平成25年 1月8日
23		中国医科大学	熱帯医学研究所	平成22年 9月21日	
24		北京協和医科大学	熱帯医学研究所	平成22年 9月20日	
25		江蘇省血吸虫病防治研究所	熱帯医学研究所	平成22年 9月20日	
26		山東大学	工学研究科	平成22年 11月1日	
27		山東科技大学	工学研究科	平成22年 11月1日	
28		浙江海洋学院	水産・環境科学総合研究科	平成23年 7月28日	
29		西南財経大学	経済学部	平成24年 3月1日	
30		広州医学院	医歯薬学総合研究科	平成25年 3月11日	
31		揚州大学	水産・環境科学総合研究科	平成26年 2月24日	
32	台湾	国立陽明大学	医歯薬学総合研究科	平成14年 6月21日	平成24年 9月29日
33		淡江大学	水産・環境科学総合研究科	平成16年 11月8日	平成26年 11月8日

()は部局間協定

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結) 部局	締結年月日	更新年月日
34	台 湾	国立高雄海洋科技大学	水産・環境科学総合研究科	平成17年 4月19日	平成27年 3月16日
35		国立台湾海洋大学	水産・環境科学総合研究科	平成17年 8月9日	平成22年 8月9日
36		高雄医学大学	医歯薬学総合研究科	平成18年 8月1日	平成23年 8月1日
37		国立政治大学	水産・環境科学総合研究科	平成21年 8月4日	平成26年 8月4日
38		国立台湾大学	水産・環境科学総合研究科	平成22年 11月5日	
39		国立台湾師範大学	水産・環境科学総合研究科	平成24年 2月13日	
40		行政院農業委員会水産試験所	水産・環境科学総合研究科	平成24年 6月8日	
41		台北医学大学	医歯薬学総合研究科	平成25年 12月2日	
42		大 韓 民 国	済州大学校	工学研究科	昭和63年 1月26日
43	釜慶大学校		水産・環境科学総合研究科	昭和63年 1月13日	平成26年 9月30日
44	江原大学校		工学研究科	平成14年 4月4日	平成24年 4月2日
45	晋州保健大学		医歯薬学総合研究科	平成14年 9月11日	平成24年 12月28日
46	昌原大学校		教育学部	平成14年 10月24日	平成24年 9月25日
47	全南大学校		水産・環境科学総合研究科	平成14年 12月20日	平成23年 8月17日
48	仁荷大学校		水産・環境科学総合研究科	平成15年 7月4日	平成25年 9月16日
49	漢陽大学校		教育学部	平成15年 10月10日	平成23年 10月10日
50	延世大学校		教育学部	平成15年 11月18日	平成23年 11月18日
51	韓国海洋科学技術院		水産・環境科学総合研究科	平成16年 2月11日	平成26年 2月11日
52	慶北大学校		教育学部	平成16年 9月30日	平成26年 9月30日
53	韓国国立水産科学院		水産学部	平成17年 3月7日	平成22年 3月7日
54	梨花女子大学校		国際教育リエゾン機構	平成18年 2月22日	平成23年 2月22日
55	成均館大学校		国際教育リエゾン機構	平成18年 3月28日	平成23年 3月28日
56	慶熙大学校		国際教育リエゾン機構	平成18年 8月21日	平成23年 8月21日
57	ハーリム大学校		医歯薬学総合研究科	平成19年 5月23日	平成24年 5月23日
58	ソウル大学校		医歯薬学総合研究科	平成19年 7月16日	平成24年 7月16日
59	ブサン大学校		医歯薬学総合研究科	平成19年 9月13日	平成24年 9月13日
60	嶺南大学校		工学研究科	平成20年 2月28日	平成25年 2月28日
61	新羅大学校		教育学部	平成20年 6月17日	平成25年 6月17日
62	韓国教員大学校		教育学部	平成22年 10月25日	
63	全北大学校		工学研究科	平成22年 11月1日	
64	中央大学校		経済学部	平成24年 3月1日	
65	韓信大学校		核兵器廃絶研究センター	平成25年 6月20日	
66	慶尚大学校		医学部	平成25年 11月1日	
67	釜山カトリック大学校		医歯薬学総合研究科	平成26年 4月1日	
68	東国大学校		多文化社会学部	平成26年 10月7日	

()は部局間協定

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結)部局	締結年月日	更新年月日
69	大韓民国	亜州大学校	多文化社会学部	平成26年 12月31日	
70		延世大学校(原州キャンパス)	多文化社会学部	平成27年 1月15日	
71		建国大学校	多文化社会学部	平成27年 3月10日	
72	モンゴル国	モンゴル国立医療科学大学	医歯薬学総合研究科	平成20年 6月25日	平成25年 6月25日
73	タイ王国	チェンマイ大学	熱帯医学研究所・経済学部	平成2年 9月5日	平成23年 4月1日
74		チュラロンコン大学	医歯薬学総合研究科	平成11年 3月26日	平成26年 4月5日
75		マヒドン大学	熱帯医学研究所	平成11年 11月1日	平成22年 6月14日
76		タマサート大学	熱帯医学研究所	平成18年 3月13日	平成23年 3月13日
77		タイ王国保健省医科学局	医歯薬学総合研究科	平成18年 3月25日	平成23年 3月25日
78		カセサート大学経済学部	(多文化社会学部)	平成26年 12月24日	
79	インドネシア 共和国	サムラトランギ大学	水産学部	平成5年 4月19日	平成22年 6月29日
80		アイルランガ大学	熱帯医学研究所	平成16年 1月20日	平成26年 1月20日
81		ブラウィジャヤ大学	水産・環境科学総合研究科	平成20年 9月9日	平成25年 9月9日
82		ボルネオ大学	水産学部	平成22年 7月8日	
83	インドネシア大学	水産・環境科学総合研究科	平成27年 1月30日		
84	シンガポール 共和国	シンガポール国立大学	医歯薬学総合研究科	昭和62年 6月15日	平成27年 4月16日
85	マレーシア	マレーシア科学大学	水産学部	平成7年 5月15日	平成21年 9月30日
86	ブルネイ・ ダルサラーム 国	ブルネイ・ダルサラーム大学	多文化社会学部	平成27年 1月28日	
87	フィリピン 共和国	フィリピン大学ディリマン校	多文化社会学部	平成13年 4月10日	平成27年 4月10日
88		セントルークス医療センター	熱帯医学研究所	平成16年 2月17日	平成26年 2月17日
89		サンラザロ病院	熱帯医学研究所	平成16年 8月20日	平成26年 8月20日
90		イースト大学	医歯薬学総合研究科	平成17年 1月26日	平成27年 1月26日
91		フィリピン大学ピサヤ校	医歯薬学総合研究科	平成22年 3月17日	
92		フィリピン大学マニラ校	熱帯医学研究所	平成26年 1月20日	
93	ベトナム 社会主義共和国	国立衛生疫学研究所	熱帯医学研究所	平成13年 6月25日	平成23年 10月12日
94		カントー大学	水産・環境科学総合研究科	平成24年 2月23日	
95		国立マラリア学寄生虫学昆虫学研究所	熱帯医学研究所	平成25年 11月11日	
96	ミャンマー 連邦共和国	ミャンマー国保健省医科学局 及び医学研究局(南部・中部)	医歯薬学総合研究科	平成19年 2月20日	平成24年 2月20日
97		マンダレー工科大学	工学研究科	平成27年 4月1日	
98	バングラデシュ 人民共和国	BRAC 大学	熱帯医学・グローバルヘルス研究科	平成20年 5月30日	平成25年 5月30日
99		イスラム大学	医歯薬学総合研究科	平成27年 4月16日	
100	ネパール 連邦共和国	パタン医科大学	熱帯医学研究所	平成26年 7月1日	
101	インド	インド国防省附属防衛科学技術研究所	熱帯医学研究所	平成22年 1月28日	
102	オーストラリア連邦	エディスコワン大学	多文化社会学部	平成24年 11月19日	
103		サンシャインコースト大学	多文化社会学部	平成26年 3月10日	

() は部局間協定

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結) 部局	締結年月日	更新年月日	
104	オーストラリア連邦	サザンクロス大学	多文化社会学部	平成26年 7月20日		
105		ビクトリア大学	多文化社会学部	平成26年 8月1日		
106		クイーンズランド工科大学	多文化社会学部	平成26年 8月25日		
107		ウエスタンシドニー大学	多文化社会学部	平成27年 3月25日		
108		ディーキン大学	水産・環境科学総合研究科	平成27年 4月8日		
109	アメリカ合衆国	サウス・カロライナ大学	水産・環境科学総合研究科	平成4年 1月21日	平成24年 5月28日	
110		ミシガン州立大学	医歯薬学総合研究科	平成14年 3月6日	平成25年 3月5日	
111		ハワイ大学マノア校	水産・環境科学総合研究科	平成19年 6月14日	平成24年 10月15日	
112		ミネソタ州立大学マンケイト校	言語教育研究センター	平成23年 11月14日		
113		カリフォルニア州立大学 サンバーナーディーノ校	経済学部	平成24年 6月13日		
114		モンタナ大学	言語教育研究センター	平成25年 5月2日		
115		カリフォルニア州立大学モントレーベイ校	多文化社会学部	平成26年 7月15日		
116		ベネディクティン大学	多文化社会学部	平成26年 9月12日		
117		ノーザン州立大学	多文化社会学部	平成26年 9月30日		
118		ウエスタンイリノイ大学	多文化社会学部	平成26年 10月7日		
119		オターバン大学	多文化社会学部	平成26年 10月14日		
120		アーカンソー工科大学	多文化社会学部	平成26年 10月17日		
121		ノーザンコロラド大学	多文化社会学部	平成26年 10月31日		
122		ノースダコタ州立大学	多文化社会学部	平成26年 12月10日		
123		ニューヨーク州立大学ジェネセオ校	多文化社会学部	平成26年 12月17日		
124		ディキンソン州立大学	多文化社会学部	平成27年 1月31日		
125		ロングウッド大学	多文化社会学部	平成27年 2月23日		
126		ペンシルベニア州立インディアナ大学	多文化社会学部	平成27年 4月13日		
127		カナダ	マニトバ大学	多文化社会学部	平成26年 11月10日	
128			ニューファンドランドメモリアル大学	多文化社会学部	平成26年 11月10日	
129	ウィニペグ大学		多文化社会学部	平成26年 12月18日		
130	カルガリー大学		多文化社会学部	平成27年 1月20日		
131	ブラジル 連邦共和国	南リオ・グランデカトリック大学	医歯薬学総合研究科	平成18年 3月10日	平成23年 3月10日	
132	イタリア共和国	トリノ工科大学	工学研究科	平成9年 8月1日	平成24年 5月30日	
133		ナポリ大学フェデリコⅡ	工学研究科	平成10年 5月4日	平成25年 5月4日	
134		パリー大学	工学研究科	平成20年 7月10日	平成25年 8月6日	
135		トレント大学	医歯薬学総合研究科	平成26年 9月1日		
136		カ・フォスカリ大学	経済学部	平成26年 12月19日		
137	英国(グレートブリ テン及び北アイルラ ンド連合王国)	リバプール大学	医歯薬学総合研究科	平成18年 3月6日	平成23年 3月6日	
138		ロンドン大学衛生熱帯医学大学院	熱帯医学・グローバルヘルス研究科	平成25年 4月9日		

()は部局間協定

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結)部局	締結年月日	更新年月日
139		ヘリオットワット大学	工学研究科	平成26年 10月1日	
140	英国(グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)	エディンバラ大学	工学研究科	平成26年 10月1日	
141		オックスフォード・ブルックス大学	多文化社会学部	平成26年 1月20日	
142		ノーザンブリア大学ニューキャッスル校	多文化社会学部	平成27年 2月18日	
143	ドイツ連邦共和国	ビュルツブルク大学	医歯薬学総合研究科	平成8年 9月26日	平成23年 9月27日
144		ヨハネス・ゲーテンベルク・マインツ大学	医歯薬学総合研究科	平成22年 6月21日	
145		ライプニッツ予防研究・疫学研究所	原爆後障害医療研究所	平成26年 8月7日	
146		マンハイム大学社会科学部	(多文化社会学部)	平成27年 1月7日	
147		ニュルンベルク・ゲオルク・シモン・オーム工科大学	多文化社会学部	平成27年 2月26日	
148	ポルトガル共和国	ポルト大学	医歯薬学総合研究科	平成22年 11月23日	
149		フェルナンドベソア大学	多文化社会学部	平成27年 2月12日	
150	オランダ王国	ライデン大学	医歯薬学総合研究科・多文化社会学部	平成10年 9月2日	平成25年 11月8日
151	ベルギー王国	アントワープ熱帯医学研究所	熱帯医学・グローバルヘルス研究科	平成25年 1月29日	
152		ゲント大学人文・哲学部, 経済経営学部,生物工学部	経済学部・水産・環境科学総合研究科	平成27年 3月18日	
153	フランス共和国	オート・アルザス大学ミュールーズ 国立高等化学院	医歯薬学総合研究科	平成17年 9月9日	平成22年 9月9日
154		ギメ東洋美術館	(附属図書館)	平成24年 7月18日	
155		ヨーロッパ・ビジネス・スクール パリ校	経済学部	平成25年 7月1日	
156		アンジェ大学	医歯薬学総合研究科	平成25年 7月9日	
157	スペイン王国	ボンティフィシア・コミージャス大学	工学研究科	平成25年 7月25日	
158		マラガ大学	多文化社会学部	平成27年 2月13日	
159	ブルガリア共和国	プロブディフ医科大学	医歯薬学総合研究科	平成25年 7月29日	
160	ノルウェー王国	ノルウェー科学技術大学	水産学部	平成18年 1月18日	平成23年 1月18日
161	ベラルーシ共和国	ベラルーシ医科大学	医歯薬学総合研究科	平成8年 5月29日	平成23年 7月25日
162		ゴメリ医科大学	医歯薬学総合研究科	平成14年 1月31日	平成24年 1月31日
163		ベラルーシ卒業教育医学アカデミー	医歯薬学総合研究科	平成20年 7月11日	平成25年 7月11日
164		セメイ医科大学	医歯薬学総合研究科	平成10年 3月4日	平成25年 2月1日
165	カザフスタン共和国	カザフスタン放射線医学環境研究所	原爆後障害医療研究所	平成14年 12月18日	平成25年 2月1日
166		アスフェンディヤーロフ・カザフ国立医科大学	医歯薬学総合研究科	平成21年 8月26日	平成26年 7月1日
167		カザフスタン・ロシア医科大学	医歯薬学総合研究科	平成23年 6月7日	
168		シズガノフ国立外科学センター	医歯薬学総合研究科	平成24年 8月1日	
169	ウクライナ	国立ウクライナ医学アカデミーV.P コミザレンコ内分分泌代謝研究所	原爆後障害医療研究所	平成15年 2月21日	平成25年 2月1日
170		国立ウクライナ医学アカデミー 放射線医学研究センター	原爆後障害医療研究所	平成15年 2月21日	平成25年 2月1日
171		ウクライナ放射線防護研究所	原爆後障害医療研究所	平成24年 11月16日	
172	ロシア連邦	ロシア連邦保健・社会開発省放射線医学研究所	医歯薬学総合研究科	平成14年 7月5日	平成24年 11月1日
173		国立メーチニコフ名称北西医科大学	医歯薬学総合研究科	平成25年 6月30日	

()は部局間協定

	相手国(地域)	相手機関	長崎大学の主管(締結)部局	締結年月日	更新年月日
174	ジョージア	トビリシ国立医科大学	医歯薬学総合研究科	平成27年 3月27日	
175	ケニア共和国	ケニヤッタ大学	医歯薬学総合研究科	平成16年 3月29日	平成26年 3月29日
176		ケニア中央医学研究所	熱帯医学研究所	平成16年 11月12日	平成26年 10月20日
177		ナイロビ大学	医歯薬学総合研究科	平成22年 4月27日	平成27年 4月27日
178		ケニア国立海洋水産研究所	水産・環境科学総合研究科	平成23年 8月29日	
179		モイ大学	工学研究科	平成24年 10月10日	
180		マセノ大学	国際連携研究戦略本部	平成25年 6月21日	
181	南アフリカ共和国	南アフリカ国立感染症研究所	熱帯医学研究所	平成22年 7月8日	
182	タンザニア	ムヒンビリ健康科学大学	医歯薬学総合研究科	平成23年 12月23日	
183	ヨルダン王国	ヨルダン大学	医歯薬学総合研究科	平成15年 3月12日	平成25年 8月12日
184	トルコ共和国	ガジ大学	工学研究科	平成25年 7月25日	
185		イスタンブールゲリシム大学	工学研究科	平成27年 3月24日	

()は部局間協定

教員の海外渡航及び外国人研究者受入数(平成26年度)

区分		渡航者数	受入者数	区分		渡航者数	受入者数		
アジア	中華人民共和国	81	13	ヨーロッパ	英国(グレートブリテン及び北アイルランド連合王国)	47	13		
	台湾	47	7		EU	フランス共和国	34	0	
	大韓民国	85	10			ドイツ連邦共和国	45	3	
	ASEAN諸国	フィリピン共和国	26			4	オランダ王国	24	1
		マレーシア	5			2	その他	119	3
		タイ王国	51			7	ノルウェー王国	3	0
		インドネシア共和国	12			2	スイス連邦	15	0
		ベトナム社会主義共和国	89		20	その他	0	0	
		シンガポール共和国	18		0	ロシア・NIS諸国	ロシア連邦	5	3
		ミャンマー連邦共和国	27		0		ベラルーシ共和国	15	2
		その他	29		0		カザフスタン共和国	5	11
	その他	117	10		その他		3	0	
	南北中央アメリカ	アメリカ合衆国	200		9	大洋州	ケニア共和国	64	16
		カナダ	22		1		その他	51	14
ブラジル連邦共和国		12	1	オーストラリア連邦	28		4		
その他		11	0	その他	1		0		
中東	トルコ共和国	11	0	合計	1,306	160			
	その他	4	4						



社会貢献

産学官連携戦略本部

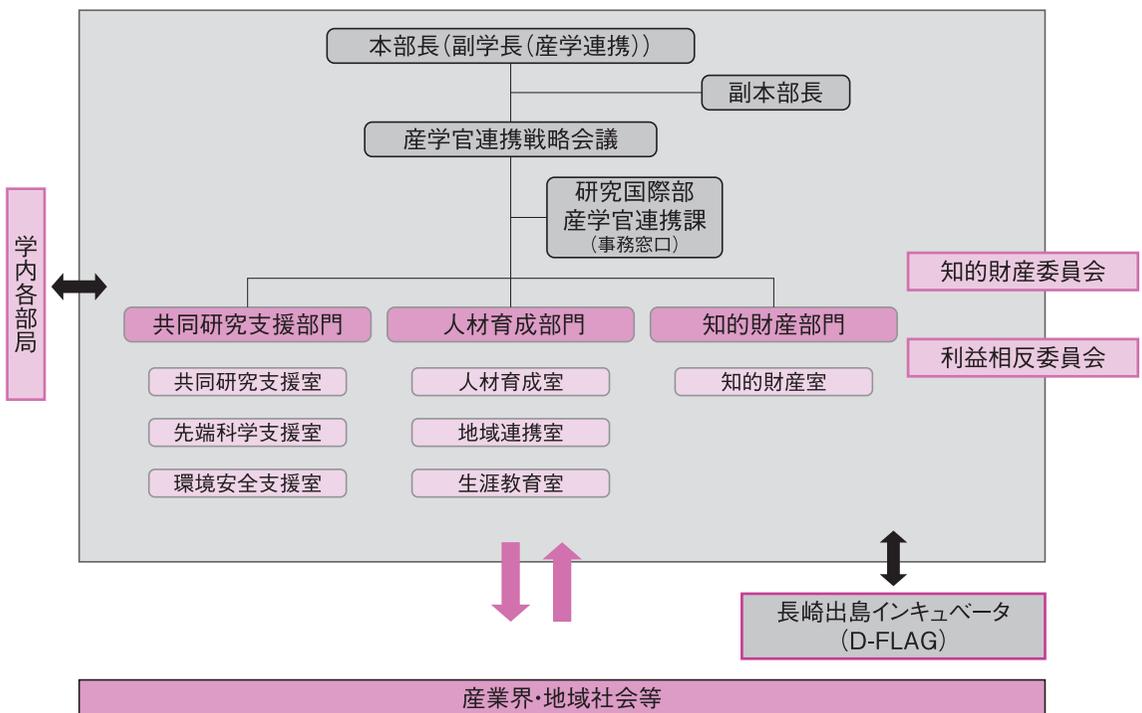
産学官連携戦略本部は、産学官連携、研究成果の評価・管理・活用、生涯学習に係わる大学全体の活動を、戦略的な推進体制の下、総合的かつ機能的に実施することを目的として、共同研究支援部門、人材育成部門、知的財産部門の3部門から構成される組織として2011年6月1日に設置されました。

共同研究支援部門は、大学と地域社会の接点を担い、研究シーズや情報の発信、技術相談への対応、先端分析機器の保守・管理や依頼分析の実施、機器分析の技術指導、環境安全マネジメント全般の実践を行っています。

人材育成部門は、人材資源を活用して社会に貢献する部門として、起業支援や地域自治体への協力・支援、地域における知識基盤社会の実現に向けた生涯学習の推進を行っています。

知的財産部門は、研究成果を知的財産として組織的に保護育成し、地場企業から国内外の企業まで幅広く公開することで新製品・新産業創出へとつなぎ、その結果として地域・国際社会へ貢献できるように積極的な活動を行っています。

長崎大学産学官連携戦略本部



産学連携

共同研究



受託研究



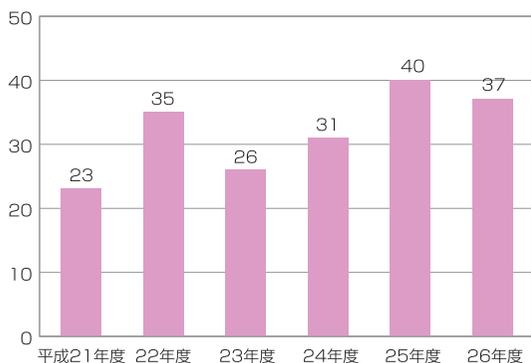
発明届件数



特許出願件数



実施許諾権利数



実施許諾等収入 (ライセンス・譲渡含む)

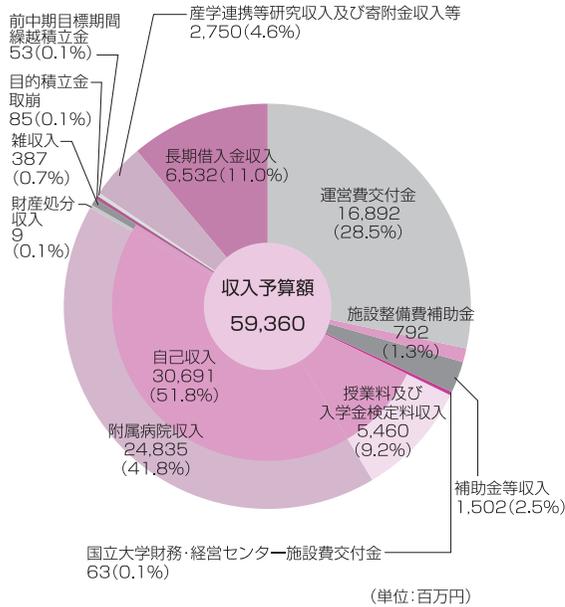




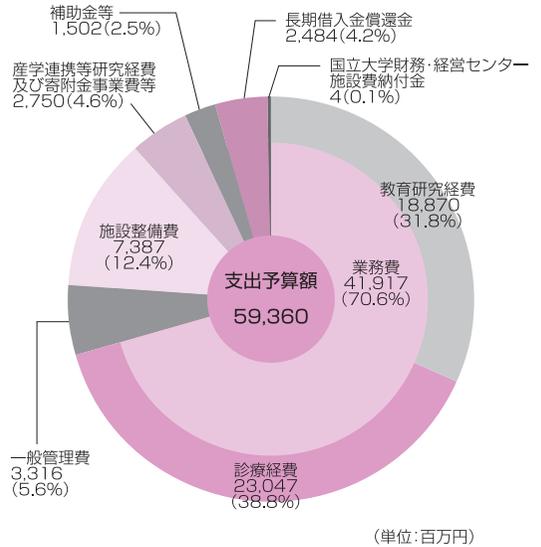
財 政

平成27年度予算額

(収 入)



(支 出)



外部資金等

科学研究費助成事業

2015.5.1

研究種目	内定件数	予定額(千円)
新学術領域研究	12	83,600
基盤研究(S)	1	31,100
基盤研究(A)	11	94,400
基盤研究(B)	77	278,300
基盤研究(C)	305	357,200
挑戦の萌芽研究	76	88,000
若手研究(A)	7	32,200
若手研究(B)	138	158,500
研究活動スタート支援	10	10,000
特別研究員奨励費	13	13,300
合 計	650	1,146,000

奨学寄附金

平成26年度

件 数	金 額(千円)
1,624	1,029,625

受託研究経費

平成26年度

件 数	金 額(千円)
299	1,414,171

民間等との共同研究

平成26年度

件 数	金 額(千円)
171	251,691

配分予定額は直接経費のみを示している。



キャンパス

文教キャンパス

事務局
 多文化社会学部
 教育学部
 薬学部
 工学部
 環境科学部
 水産学部
 附属図書館

- ① 時計台と大壁画
- ② 捕鯨砲
- ③ 若人の像
- ④ グローバル教育・学生支援棟
文教スカイホール
- ⑤ 長崎創楽堂
- ⑥ 附属図書館(中央図書館)
ギャラリー
- ⑦ 下村脩名誉博士顕彰記念館
- ⑧ 附属薬用植物園
- ⑨ お菓の歴史資料館
- ⑩ 原爆慰霊碑
- ⑪ 三菱兵器製作所の碑
- ⑫ おもやい広場とピオトープ
- ⑬ ヒトツバタゴ
- ⑭ A&T Lab 爽創館
- ⑮ 女性の像
「風の中で〜明日への思い〜」



坂本キャンパス

医学部(医学科)
国際健康開発研究科
熱帯医学・グローバルヘルス研究科
熱帯医学研究所
原爆後障害医療研究所



- 1 良順会館
- 2 ボンベのレリーフ
- 3 ゲヒロが丘
- 4 ゲストハウス
- 5 生協食堂
- 6 被爆した門柱
- 7 長崎大学医学ミュージアム
- 8 近代医学史料展示室
- 9 創立150周年ミュージアム
- 10 ボンペ会館
- 11 原爆被災者慰霊碑
- 12 けやき通り
- 13 シーボルト記念碑
- 14 原爆復興50周年記念碑
- 15 永井千本桜
- 16 薬専防空壕跡地の慰霊碑

坂本キャンパス

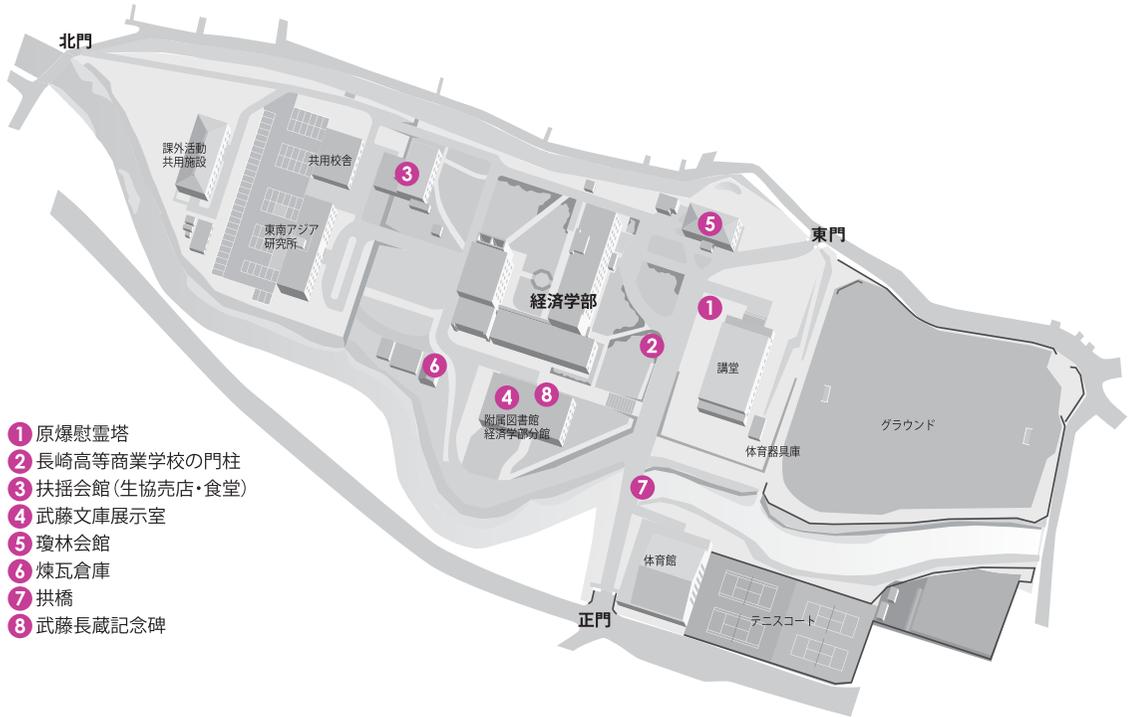
医学部(保健学科)
歯学部
大学病院

- ① すかいらうんじ ぼんべ
- ② 水壺を捧げる子供の像
- ③ 被爆したクスノキ
- ④ 院内ぎやらりー
- ⑤ コリドール
(外来と病棟をつなぐ回廊)
- ⑥ 長崎医科大学附属病院碑
- ⑦ ローソン
- ⑧ 福利厚生施設(生協食堂)
- ⑨ // (売店)



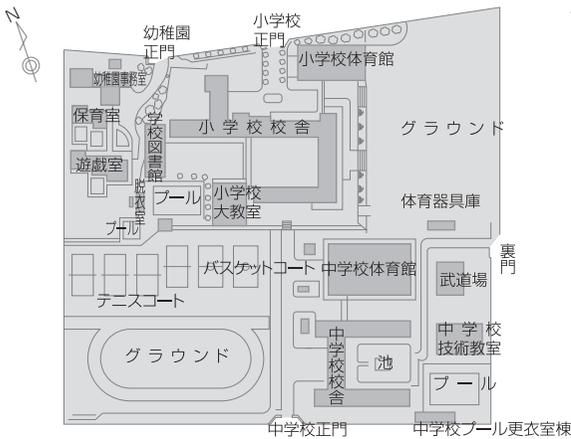
片淵キャンパス

経済学部

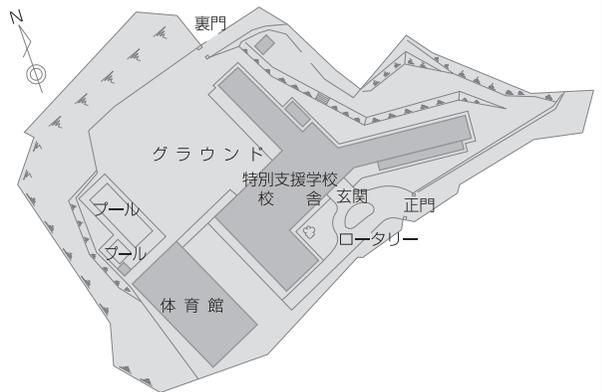


- ① 原爆慰霊塔
- ② 長崎高等商業学校の門柱
- ③ 扶揺会館 (生協売店・食堂)
- ④ 武藤文庫展示室
- ⑤ 瓊林会館
- ⑥ 煉瓦倉庫
- ⑦ 拱橋
- ⑧ 武藤長蔵記念碑

附属学校 (幼稚園・小学校・中学校)



附属特別支援学校



厚生補導施設等

体育施設

施設名 地区名	体 育 館	弓 道 場	柔 道 場	剣 道 場	武 道 場	テ ニ ス コ ー ト	グ ラ ウ ン ド	バ レ ー コ ー ト	プ ー ル	ハ ン ド ボ ー ル コ ー ト	備 考
文 教 地 区	2	1	1	1		8	1	2	1	1	・柔道場，剣道場及び武道場は各地区の体育館内 ・文教地区バレーコート，ハンドボールコートはテニスコートと兼用
片 淵 地 区	1					4	1				
坂 本 地 区	2	1			1	2	1				
計	5	2	1	1	1	14	3	2	1	1	

その他主たる施設

名 称	部 局	場 所	主 な 施 設	主 な 事 業	事 業 体
臨海研修所	学生支援部	西彼杵郡時津町子々川郷	宿泊施設 食堂 ボート	学生の課外活動 教職員研修会 レクリエーション	長崎大学
九州地区国立大学 島原共同研修センター	"	島原市礪石原町甲1201	宿泊施設 体育施設	研 修 会 レクリエーション	長崎大学
課外活動 共用施設	"	文教町1 - 14 長崎大学文教地区構内	共用室・研修室 ミーティングルーム	学生の課外活動	長崎大学
学生会館	"	"	就職支援・キャリア情報コーナー 共用談話室・集会室 和室・茶室 多目的室 食堂・喫茶 売店 売店 美容室	就職情報の収集 提供 相談 学生の課外活動 食品販売 食堂・喫茶 書籍・日用品販売 調髪・美容	長崎大学 長崎大学生生活協同組合 業者
学生プラザ	"	"	多目的ホール1 多目的ホール2	学生の課外活動	長崎大学
グローバル教育・ 学生支援棟	"	"	文教スカイホール	講義，講演会 学生の課外活動	長崎大学
学生交流プラザ	"	"	ｽﾏｰﾄﾓﾓﾝﾀﾞｰﾐﾆﾝｸﾞﾙｰﾑ	学生の課外活動	長崎大学
課外活動 共用施設	経済学部	片淵4丁目2 - 1 長崎大学経済学部構内	談話室・共用室 共用会議室 音楽練習室 レコード鑑賞室 制作室・暗室 研修室	学生の課外活動	長崎大学
坂本1団地地区 課外活動共用施設	医学部 医学科	坂本1丁目12 - 4 長崎大学医学部構内	共用室 音楽練習室 室外器具庫	学生の課外活動	長崎大学

名称	部局	場所	主な施設	主な事業	事業体
坂本2団地地区 課外活動共用施設	医学部 保健学科	坂本1丁目7-1 長崎大学医学部保健学科構内	談話室 器具庫	学生の課外活動	長崎大学
扶揺会館	経済学部	片淵4丁目2-1 長崎大学経済学部構内	談話室 食堂・売店	書籍・食堂・日用品販売	長崎大学 長崎大学生協同組合
福利厚生施設	医学部 医学科	坂本1丁目12-4 長崎大学医学部構内	談話室 食堂・売店	食堂 書籍・食品・日用品販売	長崎大学 長崎大学生協同組合
"	歯学部	坂本1丁目7-1 長崎大学歯学部構内	学生自習室・ セミナー室・ 和室・軽食室	学生の課外活動 食堂 書籍・日用品販売	長崎大学 長崎大学生協同組合
"	医学部 保健学科	坂本1丁目7-1 長崎大学医学部保健 学科構内(2店舗)	食 売	食 店 日用品販売	長崎大学生協同組合

土地・建物・船舶

土地・建物

施設等	所在地	土地 (㎡)		建物 (㎡)	
		大学	借用	大学	借用
文教キャンパス	長崎市文教町1-14	187,125		41,353 121,129	
教職員施設(観月荘)	長崎市上西山町11-1, 11-13	903		228 399	
臨海研修所	西彼杵郡時津町子々川郷	1,451	106	371 616	
教育学部附属幼稚園, 附属小学校, 附属中学校	長崎市文教町4-23	51,185		8,985 16,157	
教育学部附属特別支援学校	長崎市柳谷町42-1	12,529		2,452 3,527	
片淵キャンパス	長崎市片淵4丁目2-1	51,843		6,840 16,422	
坂本キャンパス1	長崎市坂本1丁目12-4	91,231		18,019 55,018	
医学部納骨堂	長崎市銭座町4-59		48	13 13	
坂本キャンパス2	長崎市坂本1丁目7-1	86,807		31,590 169,488	
野母崎研究施設	長崎市野母町野母1321	15,899		448 448	
水産・環境科学総合研究科 附属環東シナ海環境資源研究センター	長崎市多以良町1551-7	10,900		1,688 2,648	
職員宿舎		22,753		2,600 11,335	1,106 3,304

施設等	所在地	土地 (㎡)		建物 (㎡)	
		大学	借用	大学	借用
九州地区国立大学島原共同研修センター	島原市礪石原町甲1201	120,286		<u>1,793</u> 2,329	
国際交流会館	長崎市西町12-1	3,044		<u>635</u> 1,837	<u>499</u> 1,300
職員宿舎		3,008			<u>910</u> 2,414
国際学寮ホルテンシア	長崎市白鳥町8-77, 8-78		3,142		<u>722</u> 2,166
計		658,964	3,296	<u>117,015</u> 401,366	<u>3,237</u> 9,184
合計			662,260		

船舶

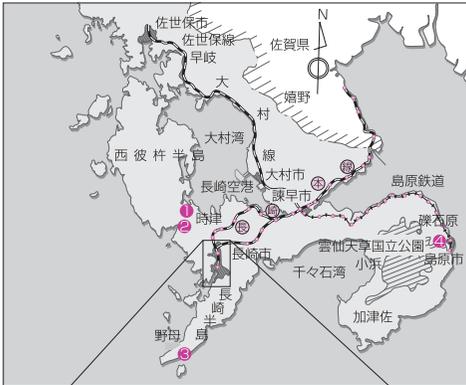
所属	船名	構成	総トン数	馬力	備考
水産学部	長崎丸	鋼船	842.00	2,800	教員, その他の船員22名, 学生収容人員40名
	鶴洋丸	アルミニウム合金船	155.00	1,428×2	教員, その他の船員15名, 学生収容人員18名
学生支援部	琴風	F R P		90	救助艇, 乗船定員10名

部局等所在地一覧

部局の名称	電話番号	所在地
・国際連携研究戦略本部	095 819 7008	〒852 - 8523 長崎市坂本1丁目12 - 4
・産学官連携戦略本部		
共同研究支援部門	095 819 2231	〒852 - 8521 長崎市文教町1 - 14
人材育成部門	095 819 2229 (人材育成室)	"
	095 819 2233 (生涯教育室)	"
知的財産部門	095 819 2188	"
・広報戦略本部	095 819 2007	"
・研究推進戦略本部	095 819 2208	"
・国際教育リエゾン機構	095 819 2120	"
・監査室	095 819 2182	"
・事務局	095 819 2016 (総務企画課)	"
	095 819 2032 (人事課)	
	095 819 2039 (研究企画課)	
	095 819 2038 (産学官連携課)	
	095 819 2050 (財務企画課)	
	095 819 2060 (財務管理課)	
	095 819 2161 (調達課)	
	095 819 2072 (教育支援課)	
	095 819 2103 (学生支援課)	
	095 819 2111 (入試課)	
	095 819 2131 (施設企画課)	
	095 819 2137 (施設整備課)	
	095 819 2141 (施設管理課)	
	095 819 2022 (情報企画課)	
	095 819 2193 (学術情報管理課)	
	095 819 2198 (学術情報サービス課)	
・保健・医療推進センター	095 819 2214	"
・先導生命科学研究支援センター		
アイソトープ実験施設	095 819 7150	〒852 - 8523 長崎市坂本1丁目12 - 4
動物実験施設	095 819 7134	"
遺伝子実験施設	095 819 7191	"
・ICT基盤センター	095 819 2222	〒852 - 8521 長崎市文教町1 - 14
・大学教育イノベーションセンター	095 819 2077	"
・先端計算研究センター	095 819 2705	"
・言語教育研究センター	095 819 2077	"
・核兵器廃絶研究センター	095 819 2164	"
・学務情報推進室	095 819 2072	"
・やってみゅーでスク	095 819 2870	"
・男女共同参画推進センター	095 819 2889	"
・先端創薬イノベーションセンター	095 819 2230	"
・地域教育連携・支援センター	095 819 2184	"
・障がい学生支援室	095 819 2006	"
・福島未来創造支援研究センター	095 819 7098	"
・インスティテューショナル・リサーチ室	095 819 2022	"

部 局 の 名 称	電 話 番 号	所 在 地
・国 際 交 流 会 館	095 845 0201	〒852 - 8043 長崎市西町12 - 1
・国 際 交 流 会 館 坂 本 分 館	095 819 7519	〒852 - 8102 長崎市坂本 1 丁目 7 - 1
・国 際 学 寮 ホ ル テ ン シ ア	095 819 0201	〒852 - 8042 長崎市白鳥町 8 - 77, 8 - 78
・臨 海 研 修 所	095 882 8301	〒851 - 2111 西彼杵郡時津町子々川郷
・九州地区国立大学島原共同研修センター	0957 64 2201	〒855 - 0026 島原市礪石原町甲1201
・東 京 事 務 所	03 6257 1940	〒105 - 0003 東京都港区西新橋 1 - 18 - 6 クロスオフィス内幸町503
・多 文 化 社 会 学 部	095 819 2934	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・教 育 学 部	095 819 2263	"
附 属 幼 稚 園	095 819 2288	〒852 - 8131 長崎市文教町 4 - 23
附 属 小 学 校	095 819 2272	"
附 属 中 学 校	095 819 2278	"
附 属 特 別 支 援 学 校	095 845 5646	〒852 - 8046 長崎市柳谷町42 - 1
附属教育実践総合センター	095 819 2291	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・経 済 学 部	095 820 6300	〒850 - 8506 長崎市片淵 4 丁目 2 - 1
・医 学 部		
医 学 科	095 819 7004	〒852 - 8523 長崎市坂本 1 丁目12 - 4
保 健 学 科	095 819 7900 (番号案内)	〒852 - 8520 長崎市坂本 1 丁目 7 - 1
・病 院	095 819 7200	〒852 - 8501 "
・歯 学 部	095 819 7600	〒852 - 8588 "
・薬 学 部	095 819 2413	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・工 学 部	095 819 2489	"
・環 境 科 学 部	095 819 2713	"
・水 産 学 部	095 819 2793	"
水産学部附属練習船長崎丸	090 3022 2043	〒851 - 2213 長崎市多以良町
水産学部附属練習船鶴洋丸	090 3022 2044	"
・熱 帯 医 学 研 究 所	095 819 7800 (番号案内)	〒852 - 8523 長崎市坂本 1 丁目12 - 4
附属アジア・アフリカ感染症 研 究 施 設	"	"
附属熱帯医学ミュージアム	095 819 7868	"
・原 爆 後 障 害 医 療 研 究 所	095 819 7004	"
・附 属 図 書 館 (中 央 図 書 館)	095 819 2193	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
附 属 図 書 館 (医 学 分 館)	095 819 7013	〒852 - 8523 長崎市坂本 1 丁目12 - 4
附 属 図 書 館 (経 済 学 部 分 館)	095 820 6309	〒850 - 8506 長崎市片淵 4 丁目 2 - 1
・工 学 研 究 科	095 819 2489	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・水 産 ・ 環 境 科 学 総 合 研 究 科		
水 産 科 学 領 域	095 819 2793	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
環 境 科 学 領 域	095 819 2713	"
附属環東シナ海環境資源研究センター	095 850 7311	〒851 - 2213 長崎市多以良町1551 - 7
・生 産 科 学 研 究 科	095 819 2491	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・医 歯 薬 学 総 合 研 究 科 (医 学 系)	095 819 7004	〒852 - 8523 長崎市坂本 1 丁目12 - 4
(保 健 学 系)	095 819 7900 (番号案内)	〒852 - 8520 長崎市坂本 1 丁目 7 - 1
(歯 学 系)	095 819 7600	〒852 - 8588 長崎市坂本 1 丁目 7 - 1
(薬 学 系)	095 819 2413	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
附 属 薬 用 植 物 園	095 819 2413	〒852 - 8521 長崎市文教町 1 - 14
・国 際 健 康 開 発 研 究 科	095 819 7583	〒852 - 8523 長崎市坂本 1 丁目12 - 4
・熱 帯 医 学 ・ グ ロ ー バ ル ヘ ル ス 研 究 科	095 819 7583	"

長崎大学位置図



臨海研修所

水産・環境科学総合研究科附属環東シナ海環境資源研究センター

野母崎研究施設

九州地区国立大学島原共同研修センター

教育学部附属幼稚園, 附属小学校, 附属中学校

教育学部附属特別支援学校

産学官連携戦略本部, 広報戦略本部, 研究推進戦略本部, 国際教育リエゾン機構, 監査室, 事務局, 多文化社会学部, 教育学部, 教育学研究科, 附属教育実践総合センター, 薬学部, 工学部, 環境科学部, 水産学部, 附属図書館, 工学研究科, 水産・環境科学総合研究科, 医歯薬学総合研究科(薬学系), 附属薬用植物園, 保健・医療推進センター, ICT基盤センター, 大学教育イノベーションセンター, 先端計算研究センター, 言語教育研究センター, 核兵器廃絶研究センター, 学務情報推進室, やってみゅーでスク, 男女共同参画推進センター, 先端創薬イノベーションセンター, 地域教育連携・支援センター, 障がい学生支援室, 福島未来創造支援研究センター

国際交流会館

国際連携研究戦略本部, 医学部(医学科), 熱帯医学研究所, 原爆後障害医療研究所, 医歯薬学総合研究科(医学系), 国際健康開発研究科, 先端生命科学支援センター, 附属図書館(医学分館), 熱帯医学・グローバルヘルス研究科

病院, 歯学部,

医歯薬学総合研究科(保健学系・歯学系), 医学部(保健学科), 国際交流会館坂本分館

経済学部, 経済学研究科, 附属図書館(経済学部分館)

国際学寮ホルテンシア

長崎大学ロゴマーク

正式ロゴマーク



従来、長崎大学で使用されていたシンボルマーク（帆船マーク）は、昭和24年に大学構成員の連帯意識を高め、総合大学として発展するための心のよりどころとして、鎖国時代の文化の門戸であった長崎に因むオランダ船の触先に NU(Nagasaki University)の頭文字を付け、右肩に「大學」の字を配したマークが制定されました。

国立大学法人化を機に従来のシンボルマークを精緻化し、新たに正式ロゴマークとして平成17年4月1日に制定したものです。

略式ロゴマーク



正式ロゴマークとは別に広く使用するものとして新たに略式ロゴマークを平成17年4月1日に制定しました。

中央にある“黄色系の図形”は「学生・教職員」を、右にある“緑色系の図形”は自然環境の豊かな「地域・日本国土」を、そして左にある“青色系の図形”は「地域・日本国土」を取り巻く「広大な海とその先にある国際社会」を表します。

これらの図形の“重なり”はそれぞれの分野での「調和と貢献」を、また“黄色系の円”は「創造」を表しています。

全体を見ると「学生・教職員」と「地域・日本国土」とにより形作られる“人”と「国際社会」とにより形作られた“人”とはさらに合わさって、「長崎大学」を表す“N”を構成しています。



国立大学法人

長崎大学

NAGASAKI UNIVERSITY

【編集発行】長崎大学広報戦略本部

〒852-8521 長崎市文教町1-14

TEL.095-819-2007

URL <http://www.nagasaki-u.ac.jp/>